

芦 屋 市
子ども・若者計画に関するアンケート調査
調査結果報告書

【 第 2 版 】

平成 26 年 9 月

芦 屋 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	回答者属性	2
2	生活のことについて	16
3	経済状況について	36
4	一緒に過ごしてきた家族のことについて	44
5	学校や職業のことについて	50
6	地域社会との関わりについて	60
7	子ども・若者施策について	73

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・若者施策の対象となる世代の意識や行政に対する要望などから、「芦屋市子ども・若者計画」の見直しに役立てるため、調査を実施するものです。

2 調査対象

芦屋市内の15歳～39歳（25,628名※）の内、5,000名を無作為抽出

※平成26年5月20日現在

3 調査期間

平成26年6月2日から平成26年6月16日


4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
5,000通	1,785通	35.7%

6 調査結果の表示方法

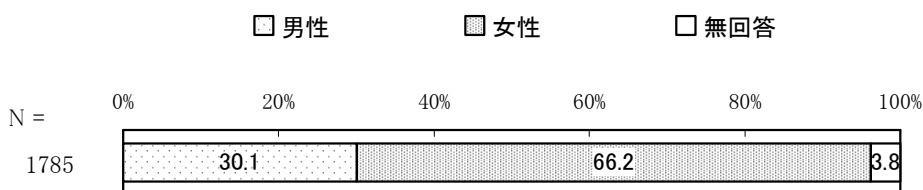
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

1 回答者属性

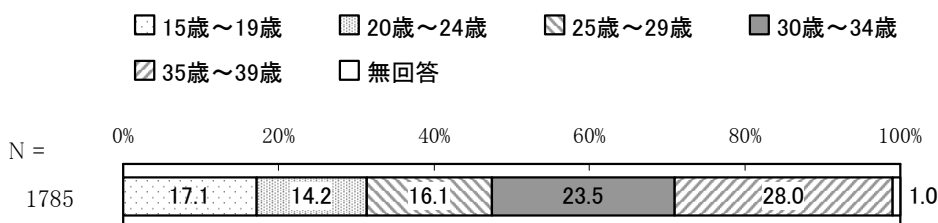
問1 性別をお答えください。1つ選んで○をつけてください。

「男性」の割合が30.1%、「女性」の割合が66.2%となっています。



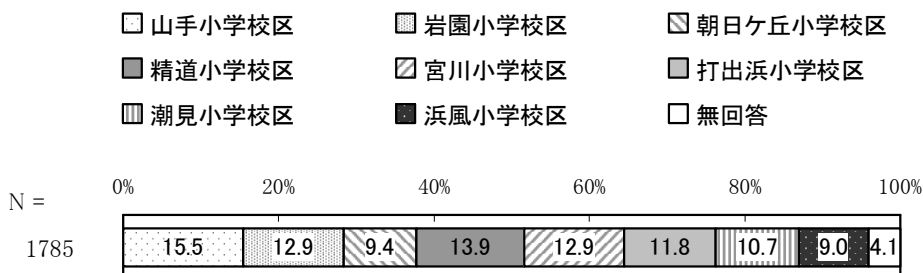
問2 あなたの年齢をお答えください。1つ選んで○をつけてください。

「35歳～39歳」の割合が28.0%と最も高く、次いで「30歳～34歳」の割合が23.5%、「15歳～19歳」の割合が17.1%となっています。



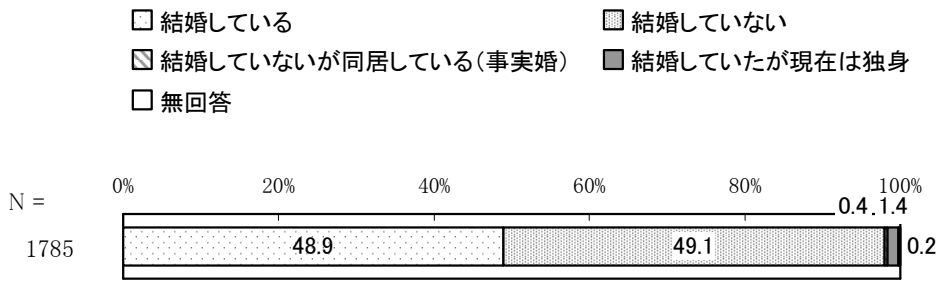
問3 お住まいの小学校区に○をつけてください。1つ選んで○をつけてください。

「山手小学校区」の割合が15.5%と最も高く、次いで「精道小学校区」の割合が13.9%、「岩園小学校区」の割合が12.9%となっています。



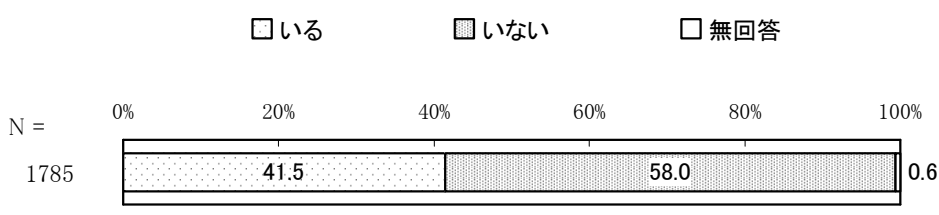
問4 あなたは、現在結婚されていますか。1つ選んで○をつけてください。

「結婚していない」の割合が49.1%と最も高く、次いで「結婚している」の割合が48.9%となっています。



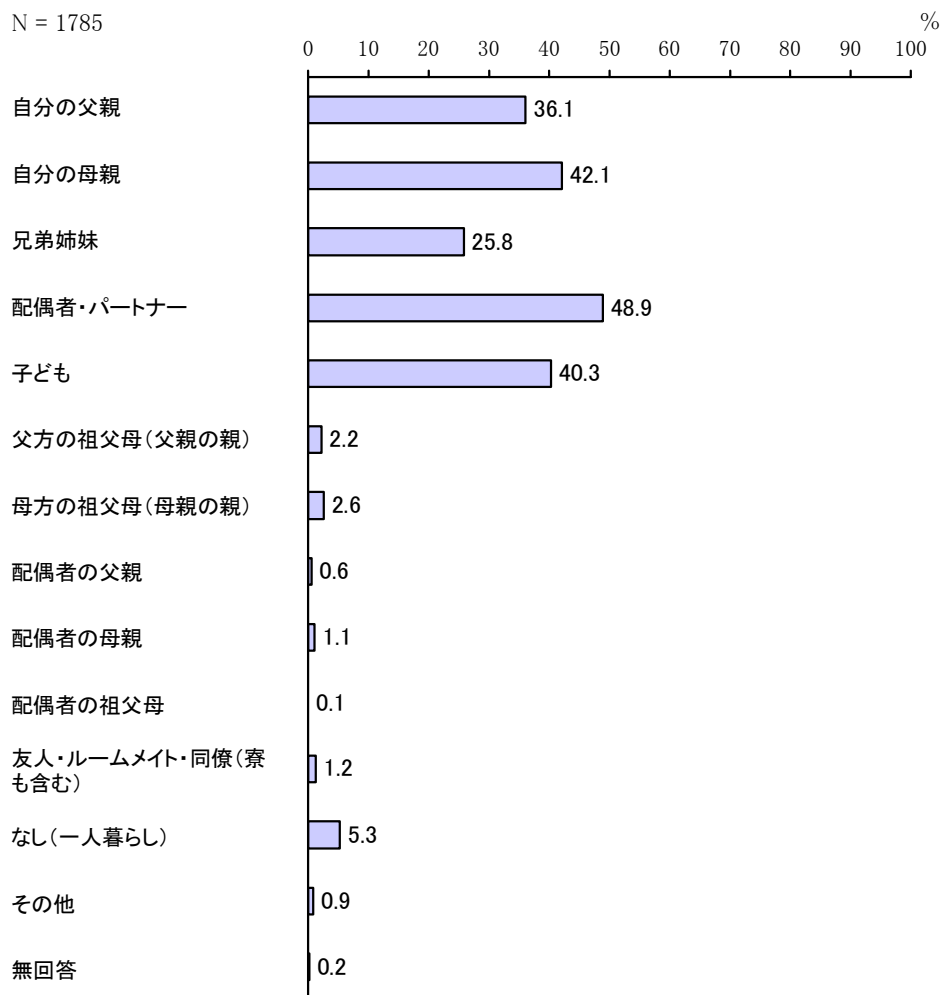
問5 あなたにお子さんはいますか。1つ選んで○をつけてください。

「いる」の割合が41.5%、「いない」の割合が58.0%となっています。



問6 あなたは、現在誰と一緒に住んでいますか。あてはまる方すべてに○をつけてください。

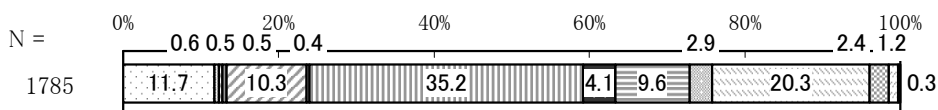
「配偶者・パートナー」の割合が48.9%と最も高く、次いで「自分の母親」の割合が42.1%、「子ども」の割合が40.3%となっています。



問7 あなたは、次のどれにあてはまりますか。1つ選んで○をつけてください。

「正社員・正職員」の割合が35.2%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」の割合が20.3%、「高校生」の割合が11.7%となっています。

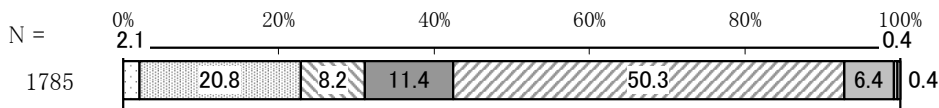
- 高校生
- 専修・専門学校生
- 予備校生
- 短大・高専生
- 大学生
- 大学院生
- 正社員・正職員
- 派遣・契約社員
- アルバイト・パート
- 自営・自由業
- 専業主婦・主夫
- 無職
- その他
- 無回答



問8 あなたが最後に卒業した学校、もしくは現在通っている学校を次の中から1つ選んで○をつけてください。

「大学」の割合が50.3%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が20.8%、「短大・高専」の割合が11.4%となっています。

- 中学校
- 高等学校
- 専修・専門学校
- 短大・高専
- 大学
- 大学院
- その他
- 無回答



【他市比較】

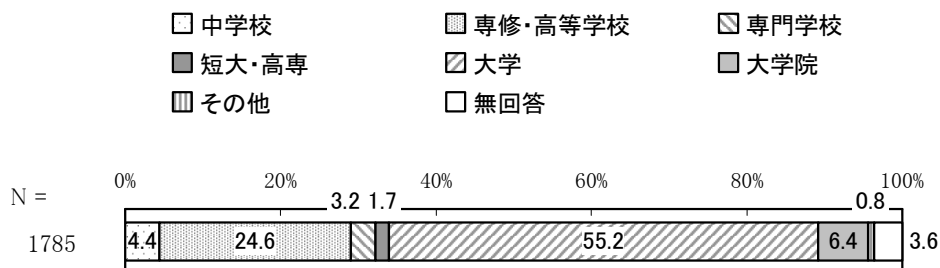
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全体	100.0	100.0	
中学校	2.1	3.1	
高等学校	20.8	18.9	
専修・専門学校	8.2	13.2	
短大・高専	11.4	12.6	
大学	50.3	43.8	
大学院	6.4	5.8	
その他	0.4	0.7	
無回答	0.4	1.9	

問9 あなたの父親・母親のそれぞれ、最後に卒業した学校を下のの中から1つ選んで番号を入れてください。

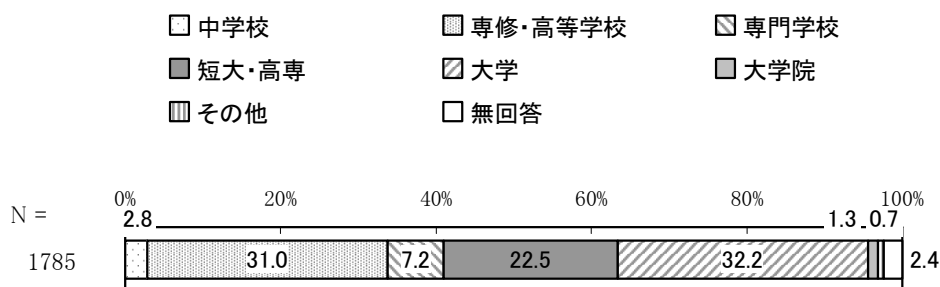
① 父親

「大学」の割合が55.2%と最も高く、次いで「専修・高等学校」の割合が24.6%となっています。



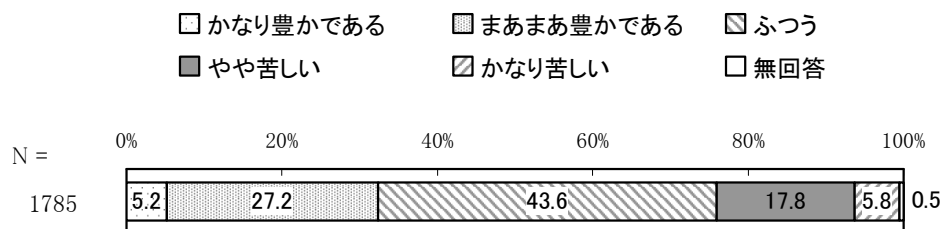
② 母親

「大学」の割合が32.2%と最も高く、次いで「専修・高等学校」の割合が31.0%、「短大・高専」の割合が22.5%となっています。



問 10 現在、経済的に、自分の生活のレベルについてどのように感じていますか。1つ選んで○をつけてください。

「かなり豊かである」と「まあまあ豊かである」をあわせた“豊かである”の割合が32.4%、「やや苦しい」と「かなり苦しい」をあわせた“苦しい”の割合が23.6%となっています。



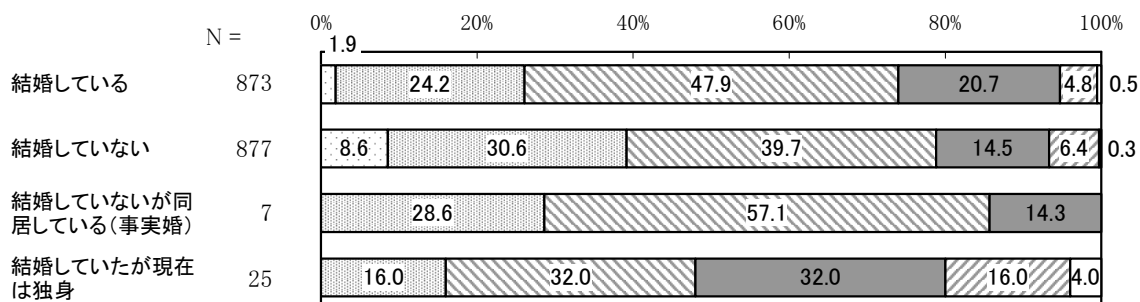
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
かなり豊かである	5.2	2.5	
まあまあ豊かである	27.2	24.6	
ふつう	43.6	43.4	
やや苦しい	17.8	20.3	
かなり苦しい	5.8	6.8	
無回答	0.5	2.3	

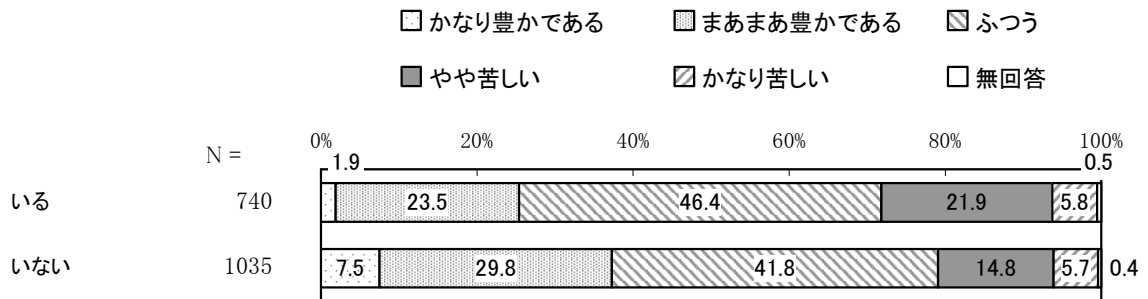
【婚姻状況別】

婚姻状況別で見ると、他に比べ、結婚していないで“豊かである”の割合が高く、約4割となっています。一方、結婚していたが現在は独身で“苦しい”の割合が高く、約5割となっています。



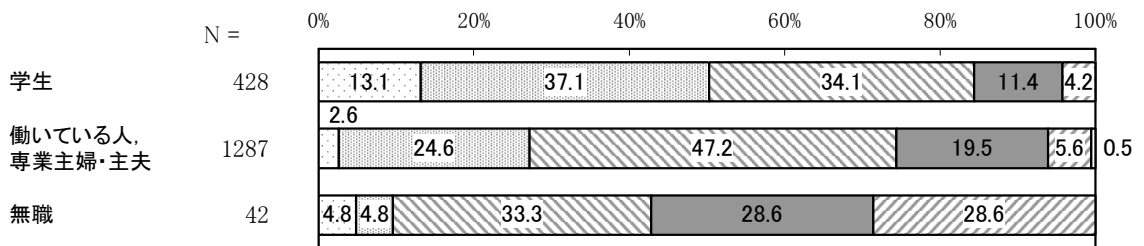
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいる人に比べ、いない人で“豊かである”の割合が高く、3割を超えています。



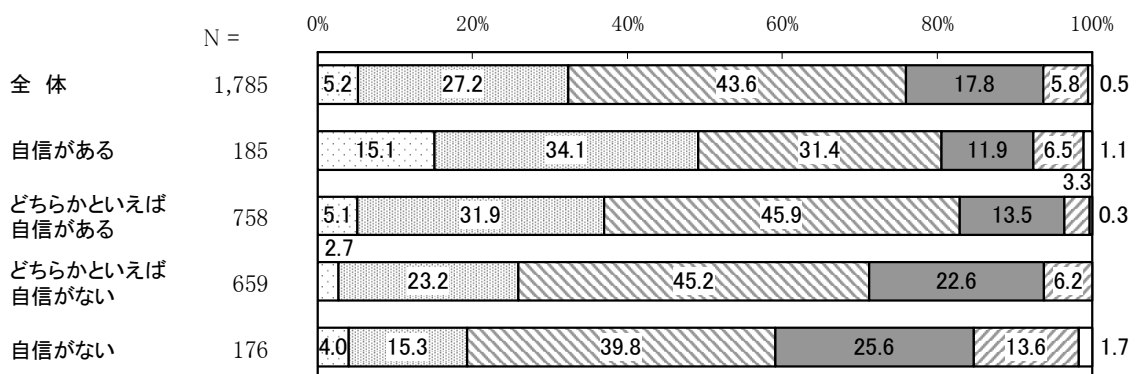
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で“豊かである”の割合が高く、約5割となっています。一方、無職で“苦しい”の割合が高く、5割を超えています。



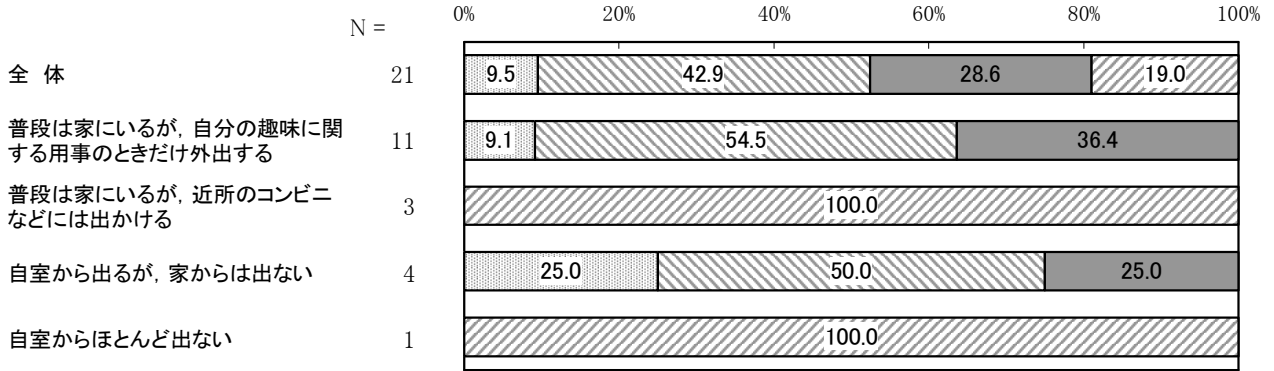
【自信の有無別】

自信の有無別でみると、他に比べ、自身があるで“豊かである”の割合が高く、約5割となっています。



【外出の程度別】（参考）

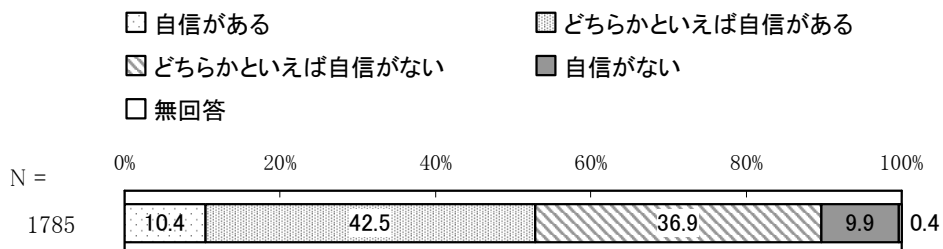
- かなり豊かである ■ まあまあ豊かである ▨ ふつう
- やや苦しい ▩ かなり苦しい □ 無回答



問 11 あなたが自分についてどう思うかおたずねします。

① 自分に自信がありますか。1つ選んで○をつけてください。

「自信がある」と「どちらかといえば自信がある」をあわせた“自信がある”の割合52.9%、「どちらかといえば自信がない」と「自信がない」をあわせた“自信がない”の割合が46.8%となっています。



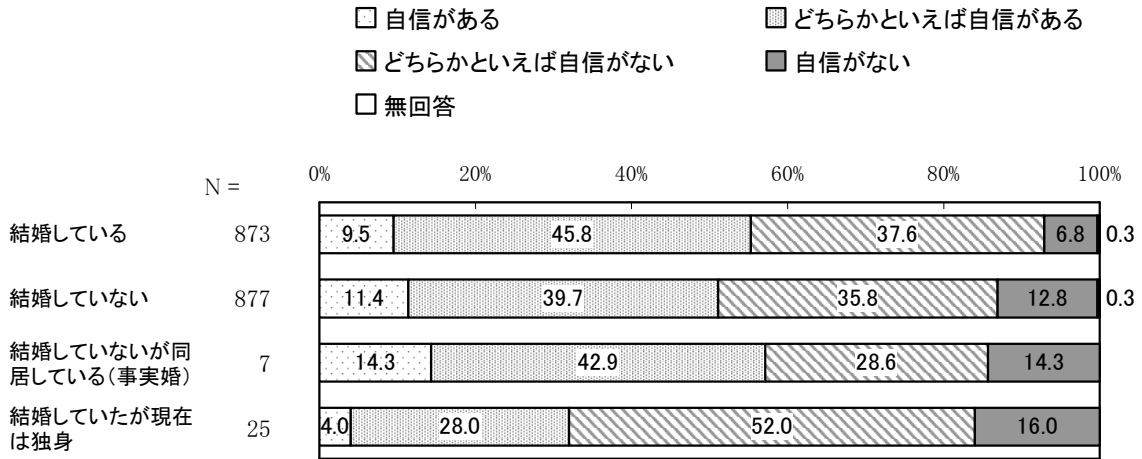
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
自信がある	10.4	11.2	
どちらかといえば自信がある	42.5	37.6	
どちらかといえば自信がない	36.9	38.3	
自信がない	9.9	11.6	
無回答	0.4	1.3	

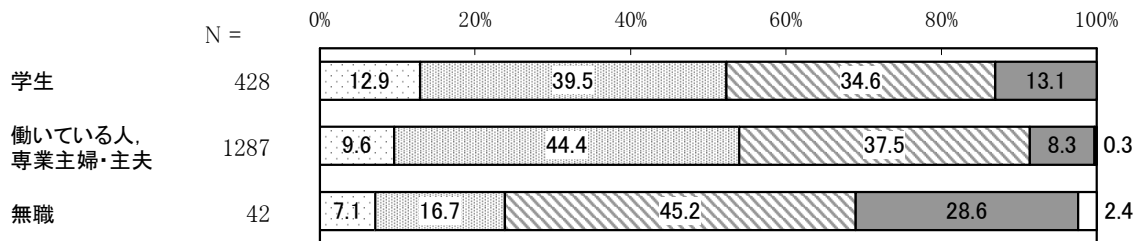
【婚姻状況別】

婚姻状況別でみると、他に比べ、結婚していたが現在は独身で“自信がない”の割合が高く、約7割となっています。



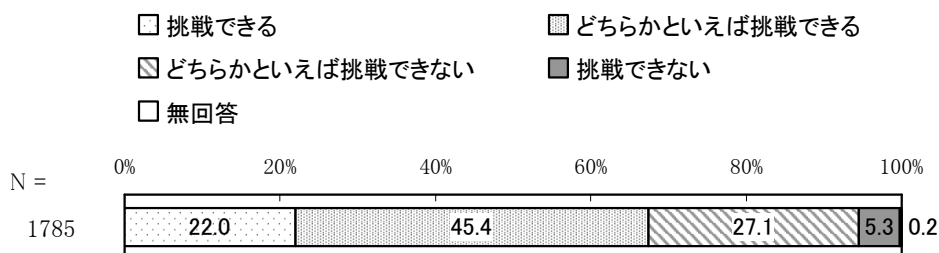
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、無職で“自信がない”の割合が高く、7割を超えています。



② 色々なことに積極的に挑戦できますか。1つ選んで○をつけてください。

「挑戦できる」と「どちらかといえば挑戦できる」をあわせた“挑戦できる”の割合が67.4%、「どちらかといえば挑戦できない」と「挑戦できない」をあわせた“挑戦できない”の割合が32.4%となっています。



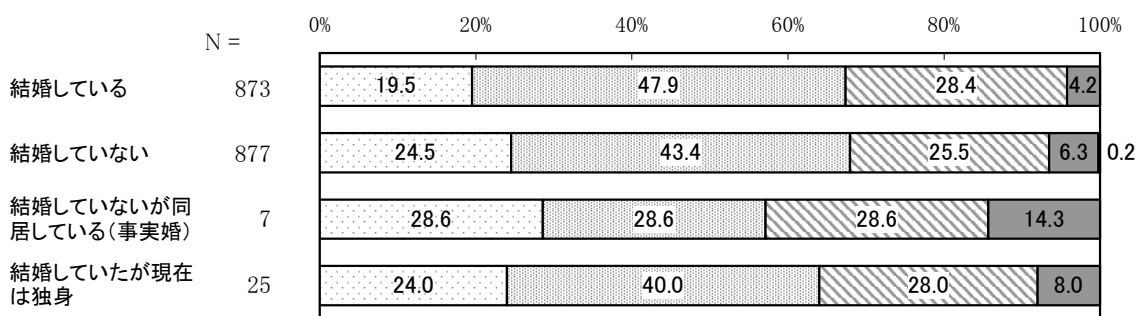
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全体	100.0	100.0	
挑戦できる	22.0	19.2	
どちらかといえば挑戦できる	45.4	42.6	
どちらかといえば挑戦できない	27.1	30.6	
挑戦できない	5.3	6.4	
無回答	0.2	1.2	

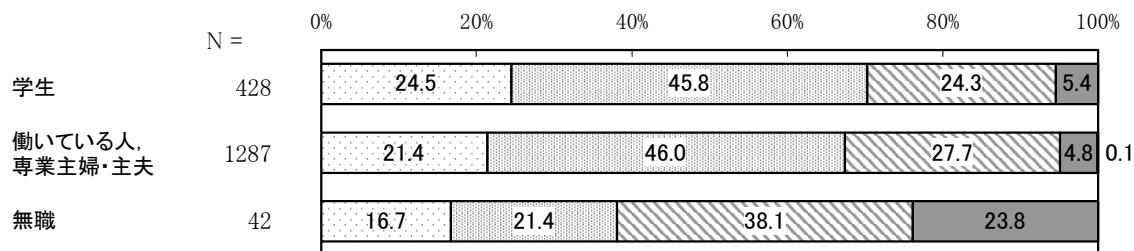
【婚姻状況別】

婚姻状況別でみると、大きな差異はみられません。



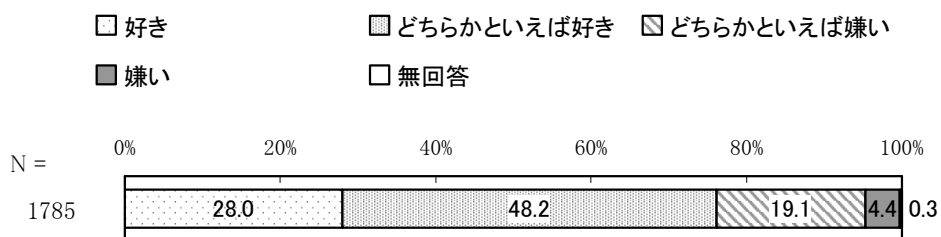
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、無職で“挑戦できない”の割合が高く、約6割となっています。



③ 自分のことが好きですか。1つ選んで○をつけてください。

「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が76.2%、「どちらかといえば嫌い」と「嫌い」をあわせた“嫌い”の割合が23.5%となっています。



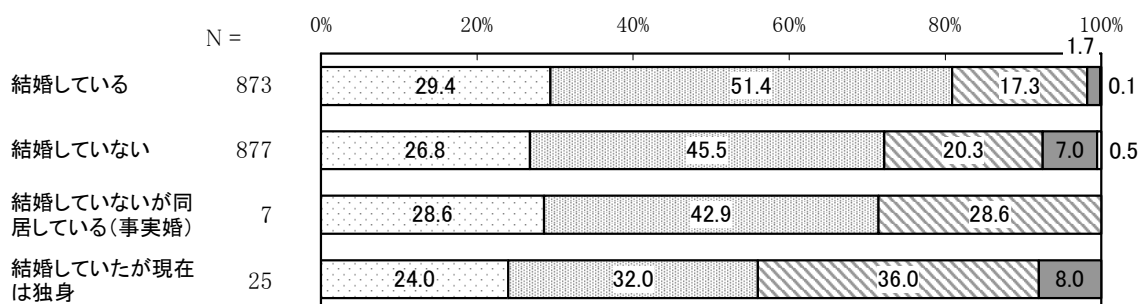
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
好き	28.0	21.5	
どちらかといえば好き	48.2	52.2	
どちらかといえば嫌い	19.1	20.0	
嫌い	4.4	5.0	
無回答	0.3	1.4	

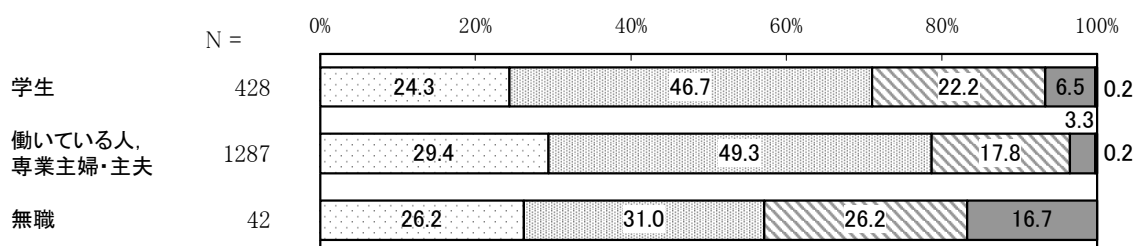
【婚姻状況別】

婚姻状況別でみると、他に比べ、結婚しているで“好き”の割合が高く、約8割となっています。一方、結婚していたが現在は独身で“嫌い”の割合が高く、4割半ばとなっています。



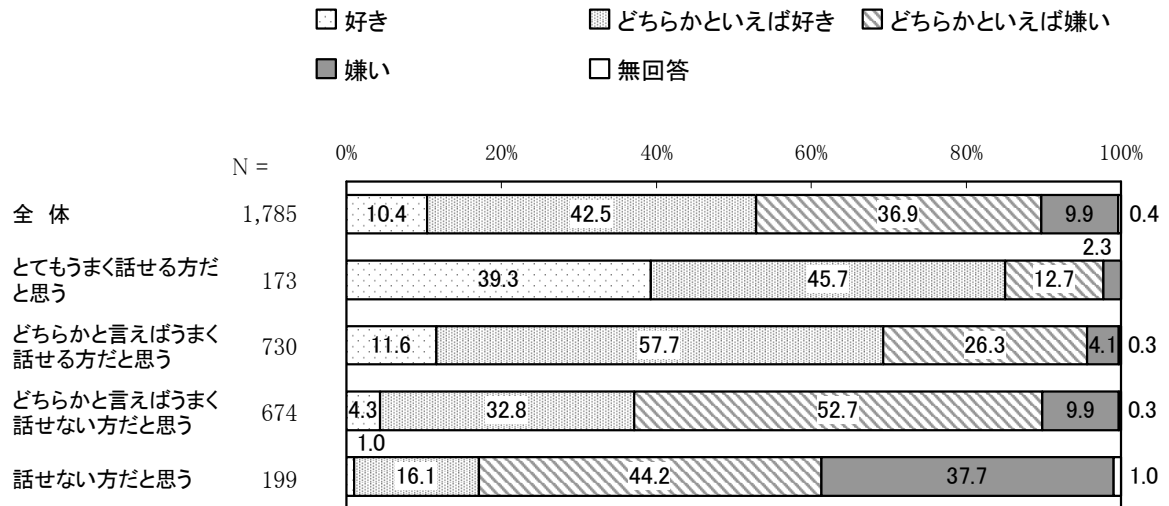
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、無職で“嫌い”の割合が高く、約4割となっています。



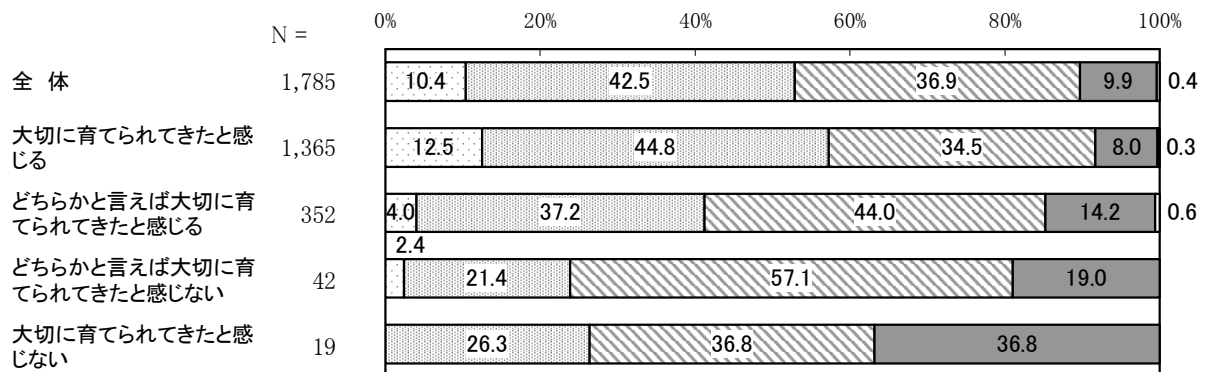
【うまく話せるか別】

うまく話せるか別でみると、他に比べ、とてもうまく話せるほうだと思うで“好き”の割合が高く、8割半ばとなっています。

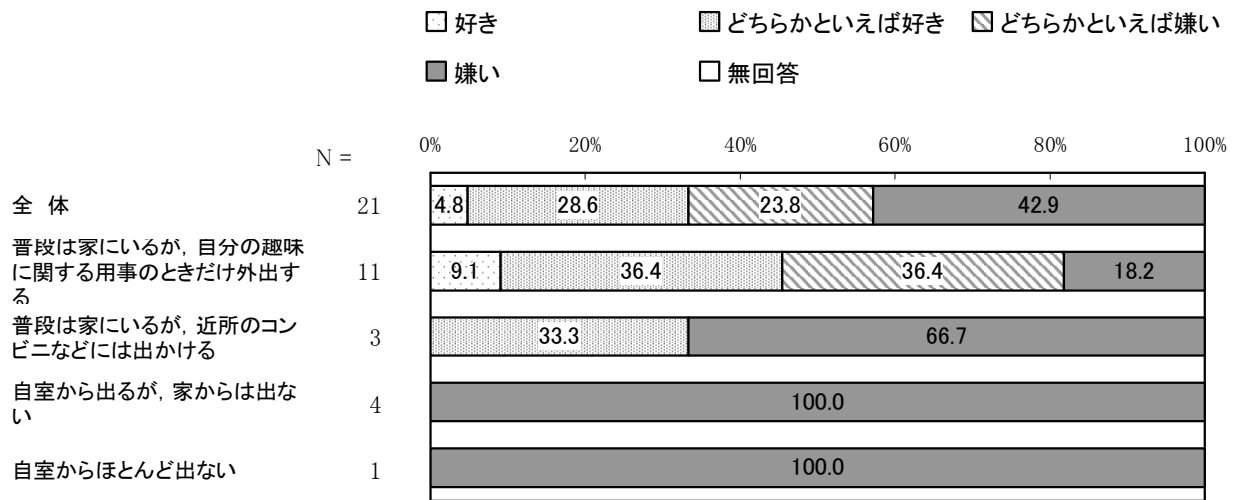


【大切に育てられてきたか別】

大切に育てられてきたか別でみると、他に比べ、大切に育てられてきたと感じるで“好き”の割合が高く、5割を超えています。



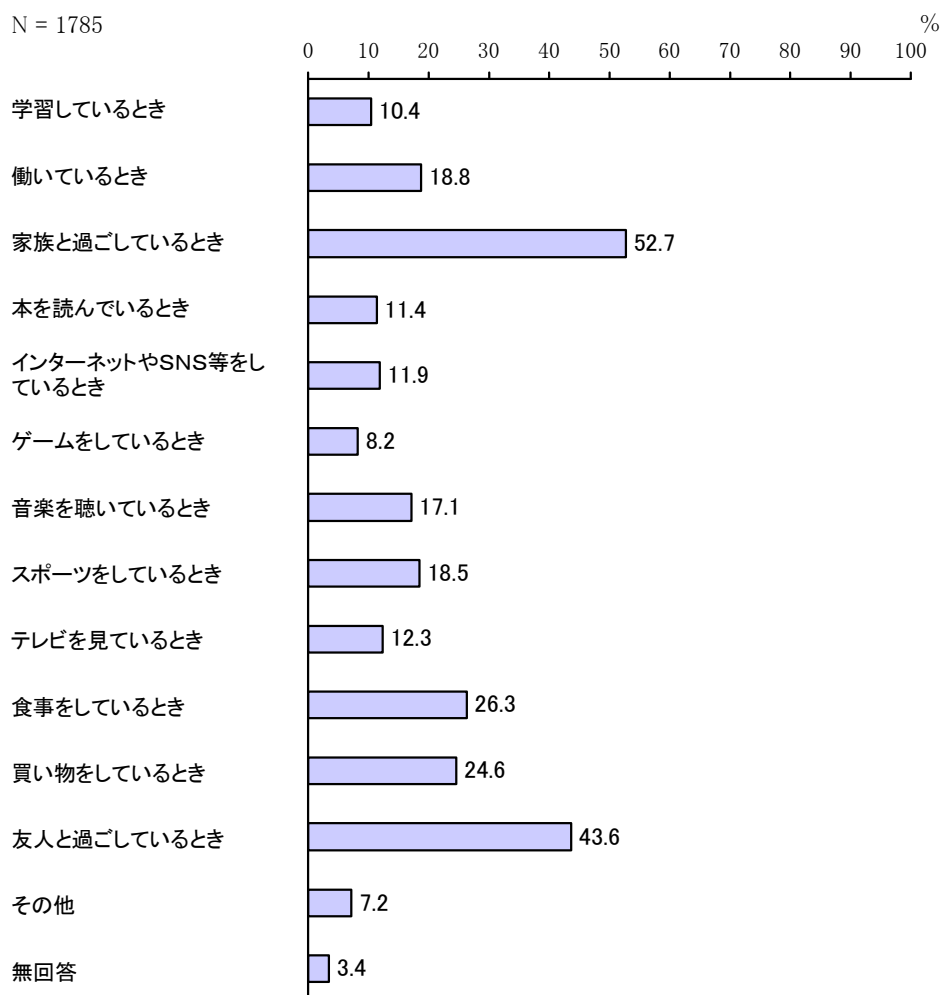
【外出の程度別】（参考）



2 生活のことについて

問12 今、あなたが楽しい（充実している）と感じるのはどんなときですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「家族と過ごしているとき」の割合が52.7%と最も高く、次いで「友人と過ごしているとき」の割合が43.6%、「食事をしているとき」の割合が26.3%となっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
学習しているとき	10.4		8.7
働いているとき	18.8		13.7
家族と過ごしているとき	52.7		28.6
本を読んでいるとき	11.4		14.6
インターネットやSNS等をしているとき	11.9		20.2
ゲームをしているとき	8.2		16.2
音楽を聴いているとき	17.1		26.0
スポーツをしているとき	18.5		21.4
テレビを見ているとき	12.3		16.1
食事をしているとき	26.3		18.1
買い物をしているとき	24.6		28.4
友人と過ごしているとき	43.6		55.8
その他	7.2		9.9
無回答	3.4		0.3

【婚姻状況別】

婚姻状況別でみると、他に比べ、結婚しているで「家族と過ごしているとき」の割合が高く、約8割となっています。一方、結婚していないで「インターネットやSNS等をしているとき」、「ゲームをしているとき」、「音楽を聴いているとき」、「スポーツをしているとき」、「友人と過ごしているとき」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	学習しているとき	働いているとき	家族と過ごしているとき	本を読んでいるとき	インターネットやSNS等をしているとき	ゲームをしているとき	音楽を聴いているとき	スポーツをしているとき	テレビを見ているとき	食事をしているとき	買い物をしているとき	友人と過ごしているとき	その他	無回答
結婚している	873	6.8	21.3	78.1	10.1	4.8	3.2	8.2	14.5	11.9	27.8	29.0	33.4	6.3	4.6
結婚していない	877	13.9	16.1	27.3	12.4	19.4	13.5	25.8	22.7	12.4	24.5	20.1	53.8	8.1	2.3
結婚していないが同居している(事実婚)	7	14.3	42.9	71.4	28.6	—	—	14.3	—	—	28.6	28.6	42.9	—	—
結婚していたが現在は独身	25	4.0	16.0	52.0	16.0	4.0	4.0	20.0	16.0	20.0	32.0	28.0	40.0	8.0	4.0

【職業別】

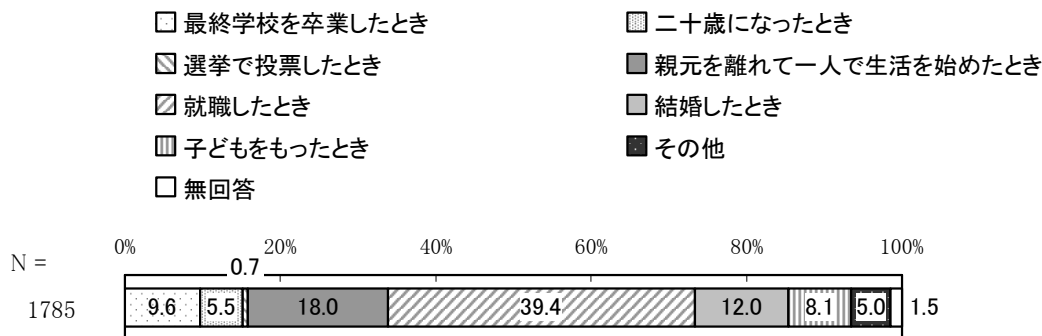
職業別でみると、他に比べ、学生で「学習しているとき」、「スポーツをしているとき」、「友人と過ごしているとき」の割合が、働いている人、専業主婦・主夫で「働いているとき」、「家族と過ごしているとき」の割合が高くなっています。また、学生、無職で「インターネットやSNS等をしているとき」、「ゲームをしているとき」、「音楽を聴いているとき」の割合が、働いている人、専業主婦・主夫、無職で「買い物をしているとき」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	学習しているとき	働いているとき	家族と過ごしているとき	本を読んでいるとき	インターネットやSNS等をしているとき	ゲームをしているとき	音楽を聴いているとき	スポーツをしているとき	テレビを見ているとき	食事をしているとき	買い物をしているとき	友人と過ごしているとき	その他	無回答
学生	428	18.5	4.7	26.4	12.9	22.9	15.4	32.0	26.9	11.9	22.4	13.8	55.4	6.8	2.3
働いている人, 専業主婦・主夫	1287	7.7	23.2	62.2	11.1	7.6	5.6	11.6	16.2	12.6	27.6	28.4	39.9	6.9	3.9
無職	42	11.9	9.5	33.3	4.8	28.6	14.3	28.6	9.5	11.9	19.0	26.2	40.5	19.0	—

問13 あなたは、自分が「自立して大人になる」と自覚する(した)のは、次のどのときだと思いますか。1つ選んで○をつけてください。

「就職したとき」の割合が39.4%と最も高く、次いで「親元を離れて一人で生活を始めたとき」の割合が18.0%、「結婚したとき」の割合が12.0%となっています。



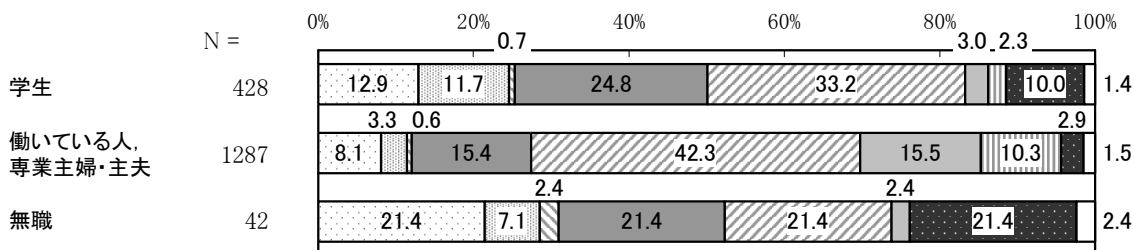
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
最終学校を卒業したとき	9.6		6.4
二十歳になったとき	5.5		6.4
選挙で投票したとき	0.7		0.9
親元を離れて一人で生活を始めたとき	18.0		25.9
就職したとき	39.4		34.9
結婚したとき	12.0		12.3
子どもをもったとき	8.1		7.8
その他	5.0		5.1
無回答	1.5		0.3

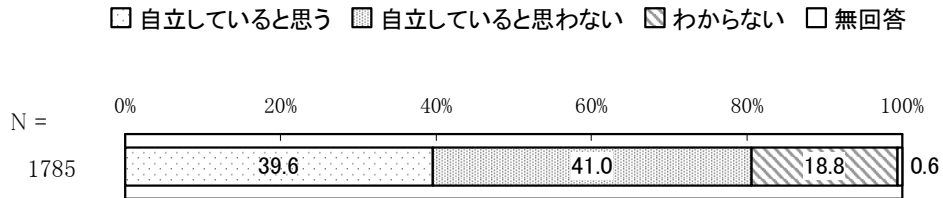
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で「二十歳になったとき」、「親元を離れて一人で生活を始めたとき」の割合が高くなっています。また、働いている人、専業主婦・主夫で「就職したとき」、「結婚したとき」、「子どもをもったとき」の割合が、無職で「最終学校を卒業したとき」の割合が高くなっています。



問 14 あなたは、自分が自立していると思いますか。1つ選んで○をつけてください。

「自立していると思わない」の割合が41.0%と最も高く、次いで「自立していると思う」の割合が39.6%、「わからない」の割合が18.8%となっています。



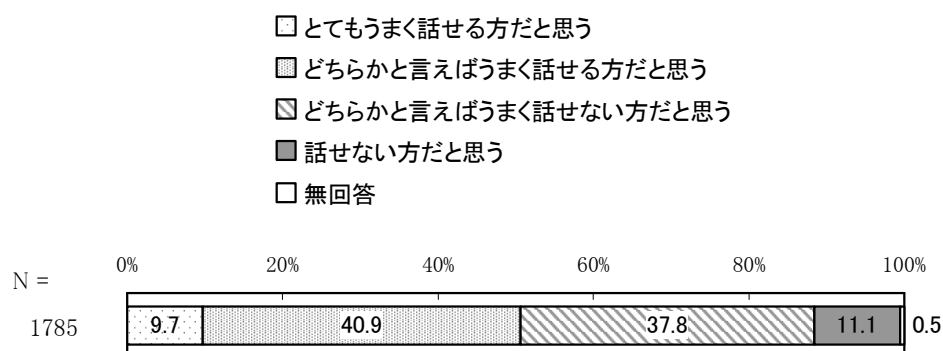
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
自立していると思う	39.6		18.1
自立していると思わない	41.0		67.3
わからない	18.8		14.1
無回答	0.6		0.5

問 15 あなたは、日ごろ、言いたいことがうまく話せる方だと思いますか。1つ選んで○をつけてください。

「どちらかと言えばうまく話せる方だと思う」の割合が40.9%と最も高く、次いで「どちらかと言えばうまく話せない方だと思う」の割合が37.8%、「話せない方だと思う」の割合が11.1%となっています。



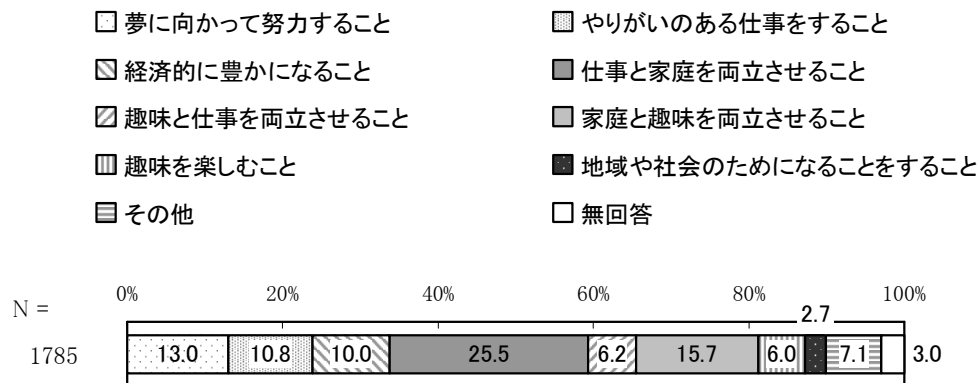
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
とてもうまく話せる方だと思う	9.7		6.5
どちらかと言えばうまく話せる方だと思う	40.9		37.4
どちらかと言えばうまく話せない方だと思う	37.8		41.5
話せない方だと思う	11.1		14.1
無回答	0.5		0.5

問 16 あなたは生きていくうえで、何を重視しますか。最も重視するもの1つ選んで○をつけてください。

「仕事と家庭を両立させること」の割合が 25.5%と最も高く、次いで「家庭と趣味を両立させること」の割合が 15.7%、「夢に向かって努力すること」の割合が 13.0%となっています。



【他市比較】

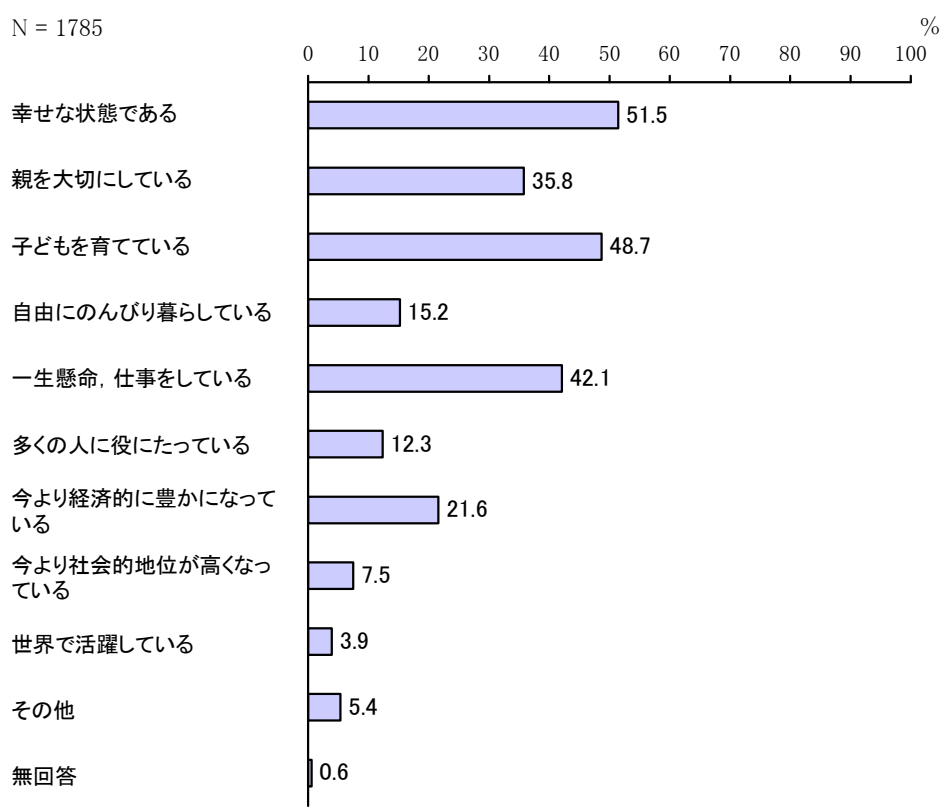
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
夢に向かって努力すること	13.0		12.8
やりがいのある仕事をする事	10.8		13.1
経済的に豊かになること	10.0		15.3
仕事と家庭を両立させること	25.5		21.0
趣味と仕事を両立させること	6.2		16.5
家庭と趣味を両立させること	15.7		-
趣味を楽しむこと	6.0		11.0
地域や社会のためになることをすること	2.7		2.3
その他	7.1		7.3
無回答	3.0		0.7

※新潟市には家庭と趣味を両立させることという設問はありませんでした。

問17 あなたは5年後の自分をどのようにイメージしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「幸せな状態である」の割合が51.5%と最も高く、次いで「子どもを育てている」の割合が48.7%、「一生懸命、仕事をしている」の割合が42.1%となっています。



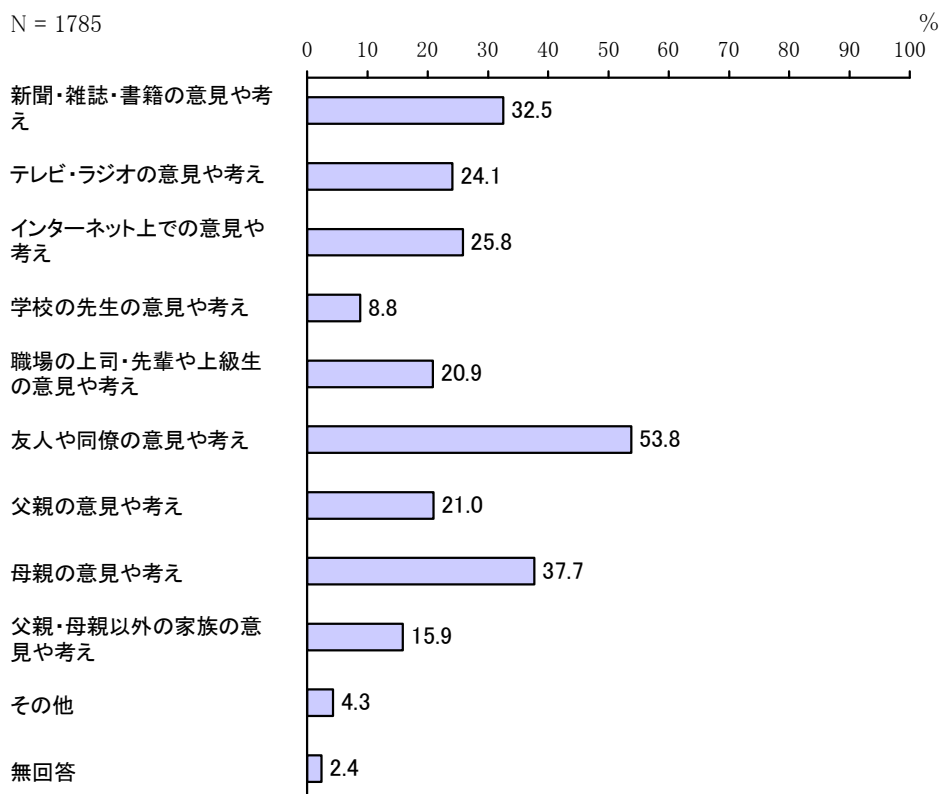
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全体	100.0	100.0	
幸せな状態である	51.5	56.1	
親を大切にしている	35.8	40.2	
子どもを育てている	48.7	56.4	
自由にのんびり暮らしている	15.2	19.9	
一生懸命、仕事をしている	42.1	49.6	
多くの人に役にたっている	12.3	11.7	
今より経済的に豊かになっている	21.6	28.0	
今より社会的地位が高くなっている	7.5	12.3	
世界で活躍している	3.9	3.3	
その他	5.4	7.2	
無回答	0.6	1.0	

問 18 あなたが日ごろ共感を覚えたり、影響を受けたりするのは、次のうちどれが多いと思いますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「友人や同僚の意見や考え」の割合が53.8%と最も高く、次いで「母親の意見や考え」の割合が37.7%、「新聞・雑誌・書籍の意見や考え」の割合が32.5%となっています。



【他市比較】

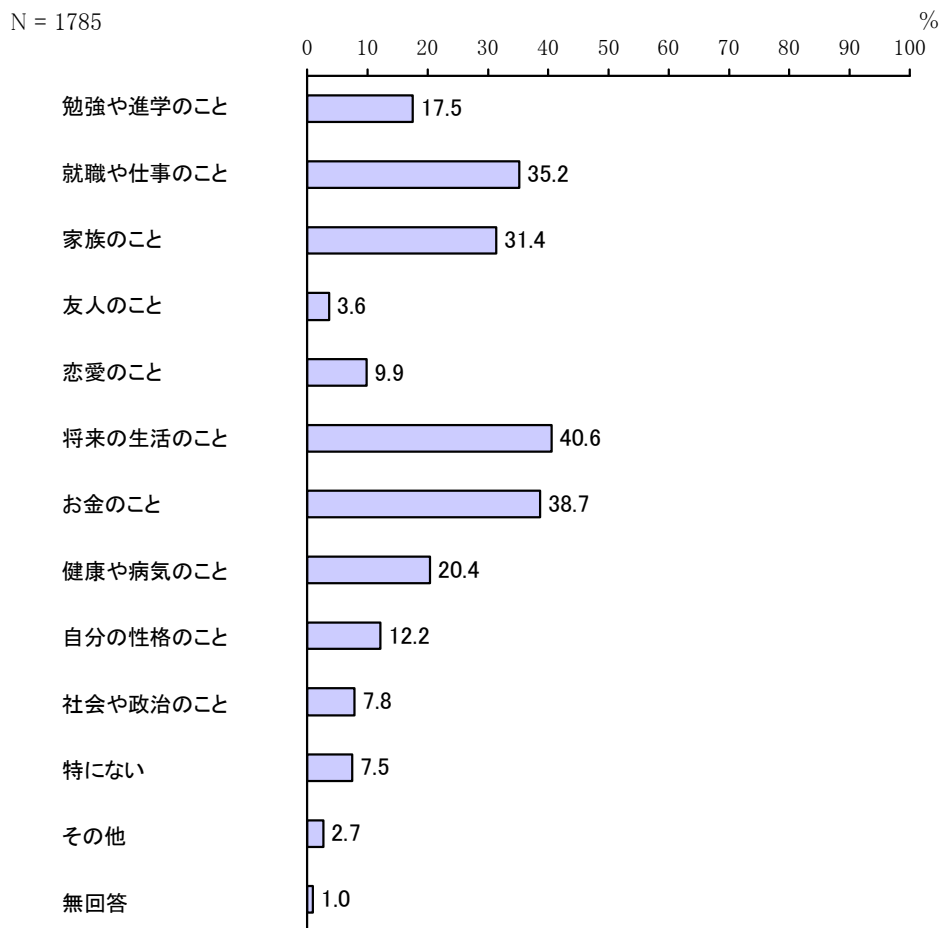
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
新聞・雑誌・書籍の意見や考え	32.5		39.5
テレビ・ラジオの意見や考え	24.1		38.5
インターネット上での意見や考え	25.8		23.9
学校の先生の意見や考え	8.8		13.5
職場の上司・先輩や上級生の意見や考え	20.9		32.2
友人や同僚の意見や考え	53.8		60.2
家族の意見や考え	-		45.4
父親の意見や考え	21.0		-
母親の意見や考え	37.7		-
父親・母親以外の家族の意見や考え	15.9		-
その他	4.3		2.5
無回答	2.4		0.8

※芦屋市には家族の意見や考えという設問はありませんでした。

問 19 最近のあなたの悩みや心配ごとは何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「将来の生活のこと」の割合が40.6%と最も高く、次いで「お金のこと」の割合が38.7%、「就職や仕事のこと」の割合が35.2%となっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
勉強や進学のこと	17.5		26.0
就職や仕事のこと	35.2		54.5
家族のこと	31.4		15.5
友人のこと	3.6		5.4
恋愛のこと	9.9		10.5
将来の生活のこと	40.6		51.4
お金のこと	38.7		41.8
健康や病気のこと	20.4		15.7
自分の性格のこと	12.2		17.7
社会や政治のこと	7.8		8.7
特にない	7.5		4.4
その他	2.7		2.6
無回答	1.0		0.6

【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で「勉強や進学のこと」、「友人のこと」の割合が、働いている人、専業主婦・主夫で「家族のこと」、「将来の生活のこと」の割合が、無職で「就職や仕事のこと」の割合が高くなっています。また、学生、無職で「恋愛のこと」、「自分の性格のこと」の割合が、働いている人、専業主婦・主夫、無職で「お金のこと」、「健康や病気のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	勉強や進学のこと	就職や仕事のこと	家族のこと	友人のこと	恋愛のこと	将来の生活のこと	お金のこと	健康や病気のこと	自分の性格のこと	社会や政治のこと	特にない	その他	無回答
学生	428	62.6	32.5	5.1	9.6	13.6	31.1	23.1	7.7	16.4	6.5	8.4	1.6	0.5
働いている人、 専業主婦・主夫	1287	3.0	34.7	40.7	1.7	8.3	43.4	43.7	24.2	10.7	8.5	7.3	3.1	0.9
無職	42	4.8	64.3	14.3	2.4	14.3	54.8	47.6	26.2	16.7	7.1	4.8	2.4	4.8

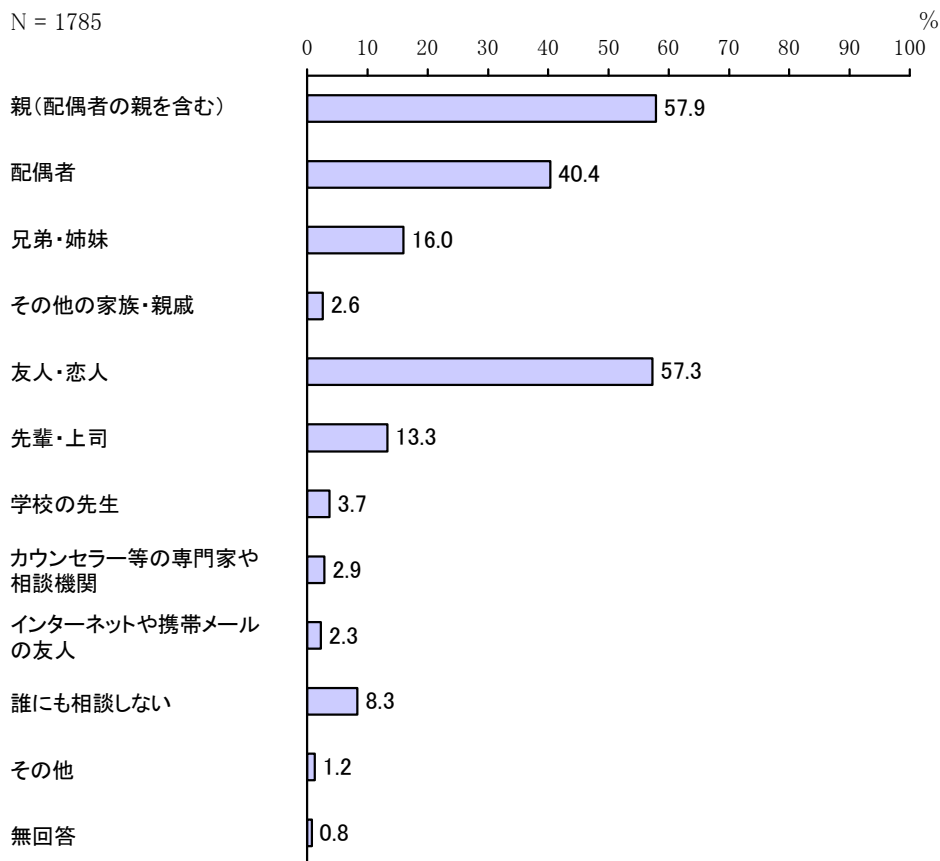
【外出の程度別】（参考）

単位：％

区分	有効回答数 (件)	勉強や進学のこと	就職や仕事のこと	家族のこと	友人のこと	恋愛のこと	将来の生活のこと	お金のこと	健康や病気のこと	自分の性格のこと	社会や政治のこと	特にない	その他	無回答
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	11	9.1	63.6	9.1	—	18.2	63.6	36.4	9.1	18.2	27.3	9.1	—	—
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	3	33.3	—	33.3	—	—	33.3	33.3	33.3	33.3	—	—	—	33.3
自室から出るが、家からは出ない	4	50.0	—	—	—	25.0	100.0	50.0	25.0	50.0	—	—	—	—
自室からほとんど出ない	1	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—

問 20 悩みや心配ごとがあった場合、あなたは誰に相談しますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「親（配偶者の親を含む）」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「友人・恋人」の割合が 57.3%、「配偶者」の割合が 40.4%となっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
親(配偶者の親を含む)	57.9		57.9
配偶者	40.4		13.7
兄弟・姉妹	16.0		18.6
その他の家族・親戚	2.6		3.0
友人・恋人	57.3		71.0
先輩・上司	13.3		20.4
学校の先生	3.7		4.5
カウンセラー等の専門家や相談機関	2.9		2.5
インターネットや携帯メールの友人	2.3		4.6
誰にも相談しない	8.3		9.9
その他	1.2		0.5
無回答	0.8		1.2

【婚姻状況別】

婚姻状況別でみると、他に比べ、結婚しているで「配偶者」の割合が高く、約8割となっています。また、結婚していないで「先輩・上司」、「学校の先生」の割合が、結婚していない、結婚していたが現在は独身で「友人・恋人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	親(配偶者の親を含む)	配偶者	兄弟・姉妹	その他の家族・親戚	友人・恋人	先輩・上司	学校の先生	専門家や相談機関	カウンセラー等の専門家や相談機関	インターネットや携帯メールの友人	誰にも相談しない	その他	無回答
結婚している	873	56.0	81.6	16.5	1.9	46.4	8.4	0.7	2.4	1.3	5.8	0.8	0.5	
結婚していない	877	60.2	0.3	15.2	3.2	68.1	17.8	6.8	3.2	3.3	10.7	1.6	1.1	
結婚していないが同居している(事実婚)	7	57.1	57.1	—	14.3	28.6	14.3	—	—	—	14.3	—	—	
結婚していたが現在は独身	25	48.0	—	32.0	4.0	68.0	28.0	—	4.0	4.0	8.0	4.0	—	

【職業別】

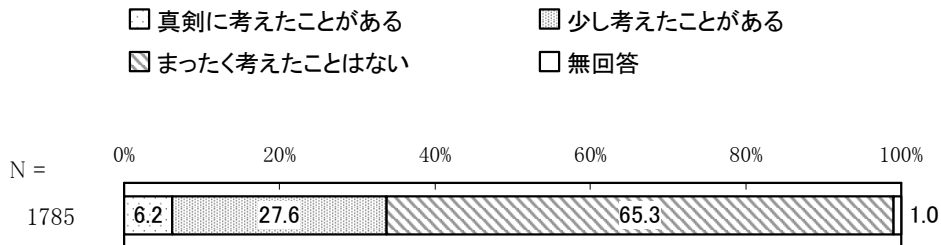
職業別でみると、他に比べ、学生で「友人・恋人」、「学校の先生」の割合が高くなっています。また、働いている人、専業主婦・主夫で「配偶者」の割合が、無職で「兄弟・姉妹」、「カウンセラー等の専門家や相談機関」、「インターネットや携帯メールの友人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	親 (配偶者の親を含む)	配偶者	兄弟・ 姉妹	その他の家族・ 親戚	友人・ 恋人	先輩・ 上司	学校の先生	家や相談機関	カウンセラー等の専門	インターネットや携帯 メールの友人	誰にも相談しない	その他	無回答
学生	428	60.0	1.2	13.6	3.7	67.3	13.8	12.6	2.3	5.1	10.3	0.9	1.2	
働いている人, 専業主婦・主夫	1287	57.7	54.5	16.4	2.2	54.1	13.2	0.8	2.6	1.1	7.8	1.2	0.6	
無職	42	52.4	9.5	28.6	2.4	54.8	4.8	4.8	14.3	9.5	4.8	4.8	—	

問 21 あなたはこれまで自殺を考えたことがありますか。1つを選んで○をつけてください。

「まったく考えたことはない」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「少し考えたことがある」の割合が 27.6%となっています。



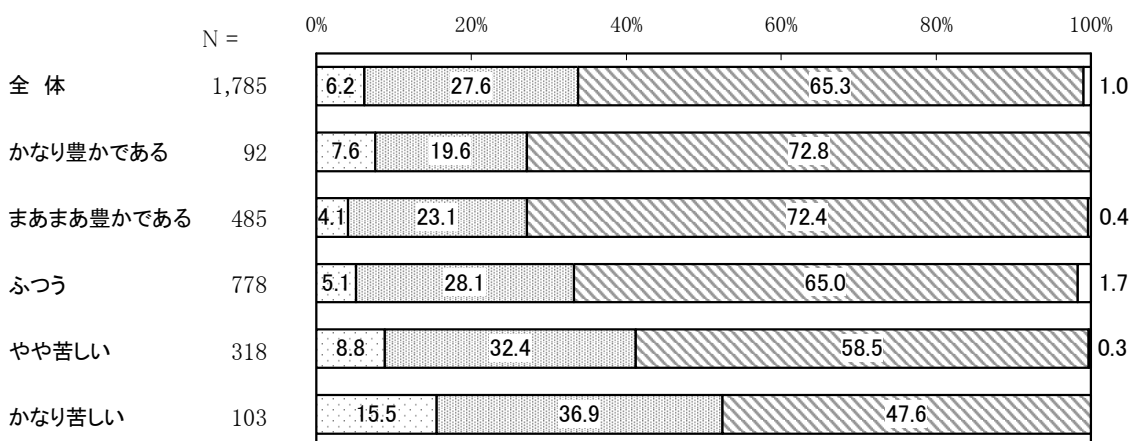
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
真剣に考えたことがある	6.2	12.0	
少し考えたことがある	27.6	32.9	
まったく考えたことはない	65.3	53.5	
無回答	1.0	1.6	

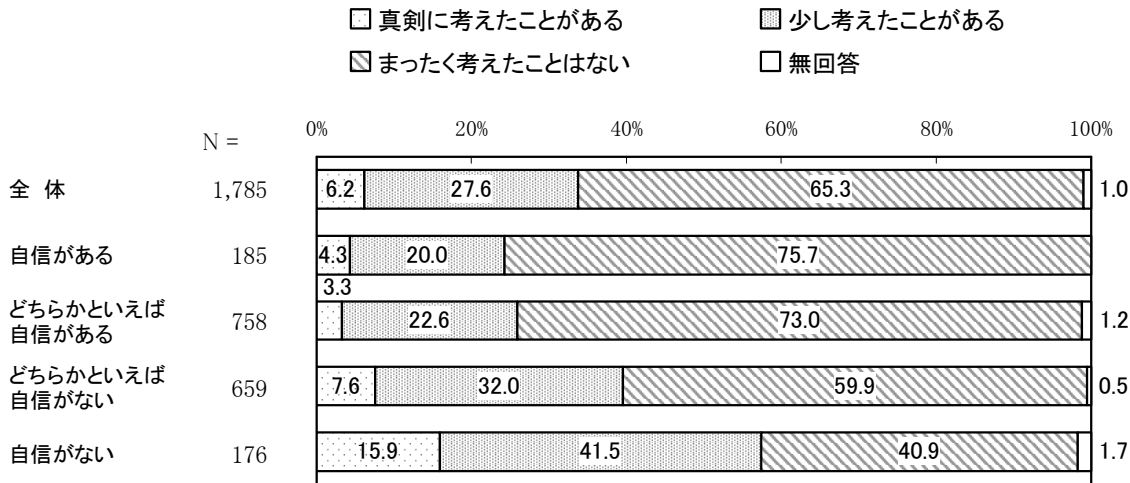
【生活レベル別】

生活レベル別でみると、他に比べ、かなり苦しいで「真剣に考えたことがある」の割合が高くなっています。



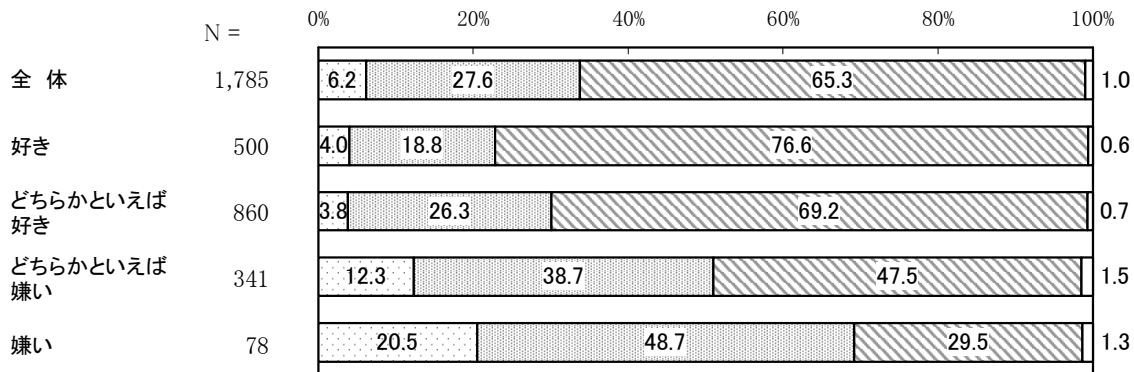
【自信の有無別】

自信の有無別で見ると、他に比べ、自身がなくて「真剣に考えたことがある」の割合が高くなっています。



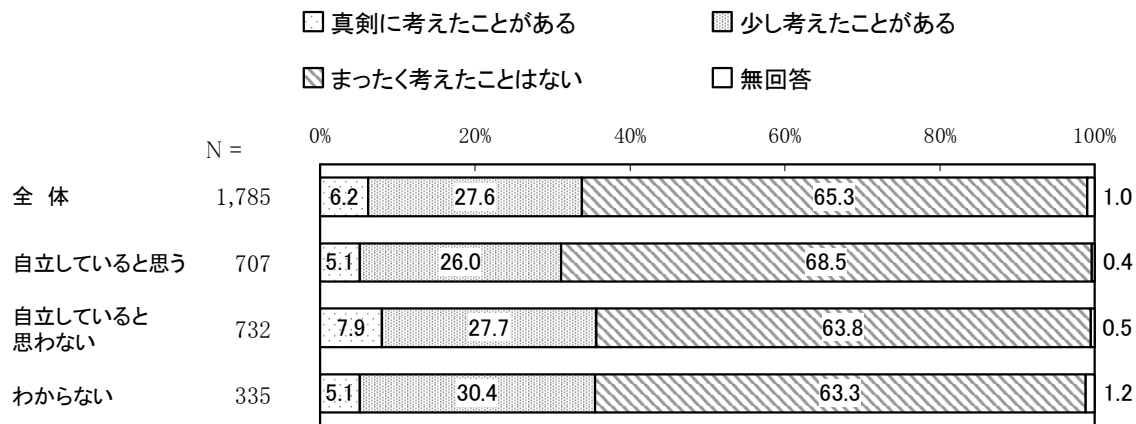
【自分のことが好きか別】

自分のことが好きか別で見ると、他に比べ、嫌いで「真剣に考えたことがある」の割合が高くなっています。



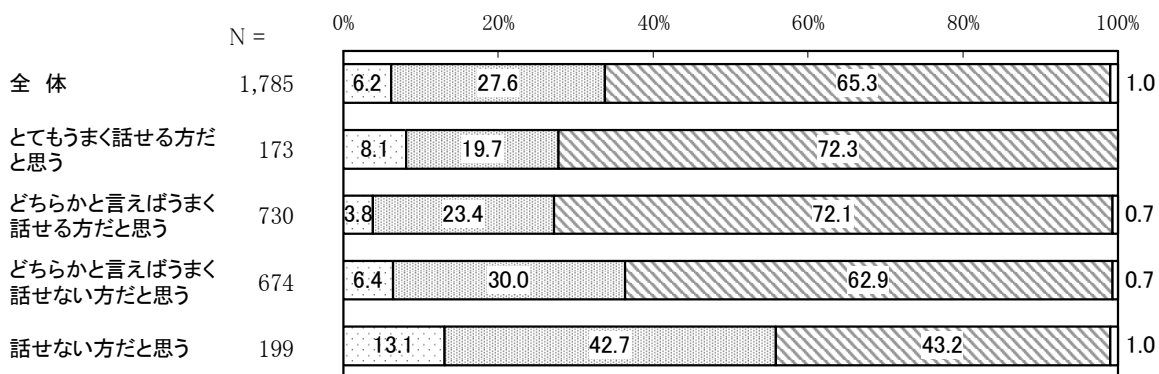
【自立度別】

自立度別でみると、大きな差異はみられません。



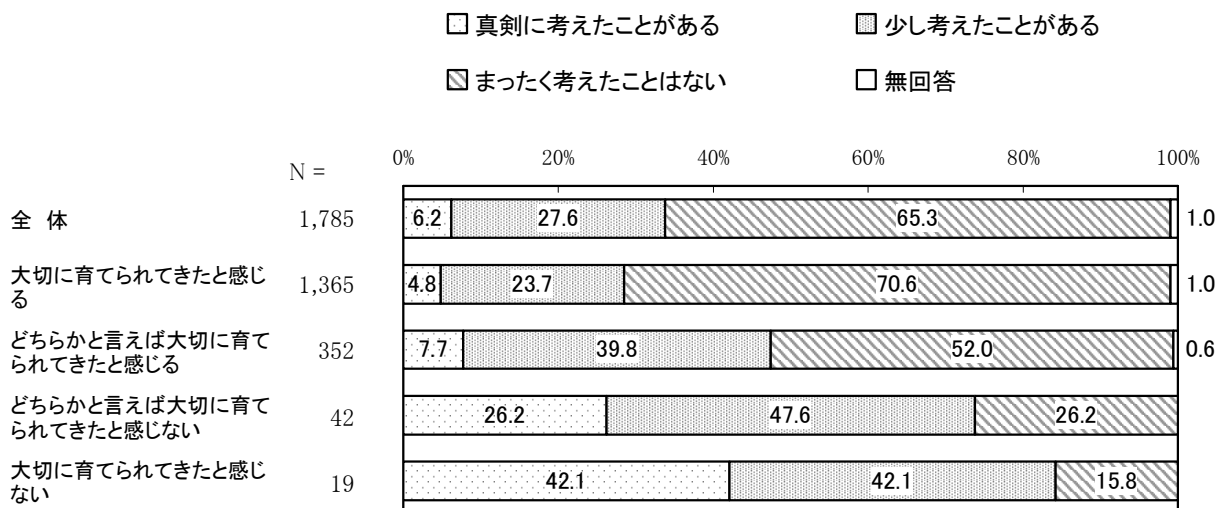
【うまく話せるか別】

うまく話せるか別でみると、他に比べ、話せない方だと思うで「少し考えたことがある」の割合が高くなっています。



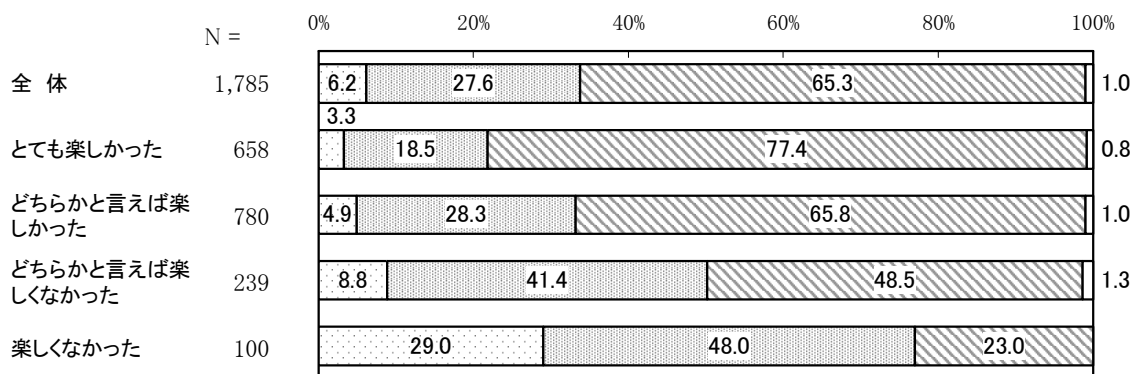
【大切に育てられてきた別】

大切に育てられてきた別でみると、他に比べ、大切に育てられてきたと感じないで「真剣に考えたことがある」の割合が高くなっています。



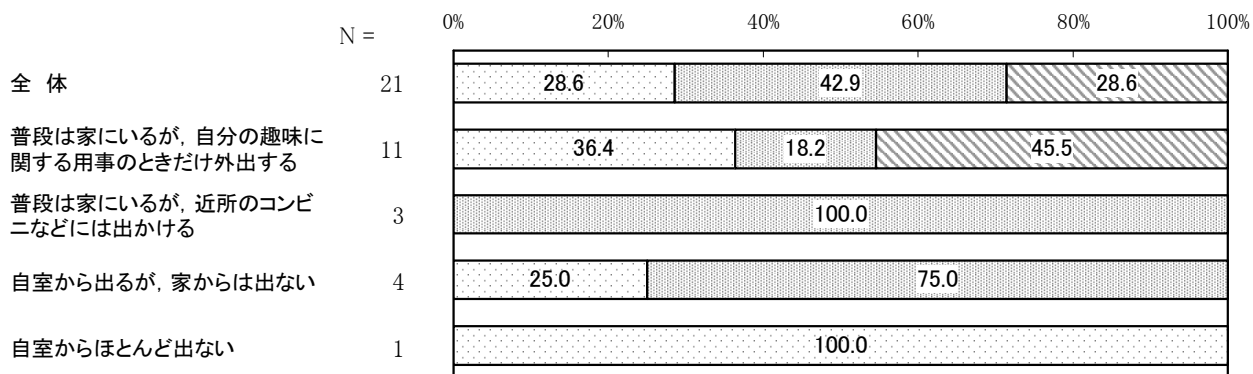
【小・中学校時代の楽しさ別】

小・中学校時代の楽しさ別でみると、他に比べ、楽しくなかったで「真剣に考えたことがある」の割合が高くなっています。



【外出の程度別】（参考）

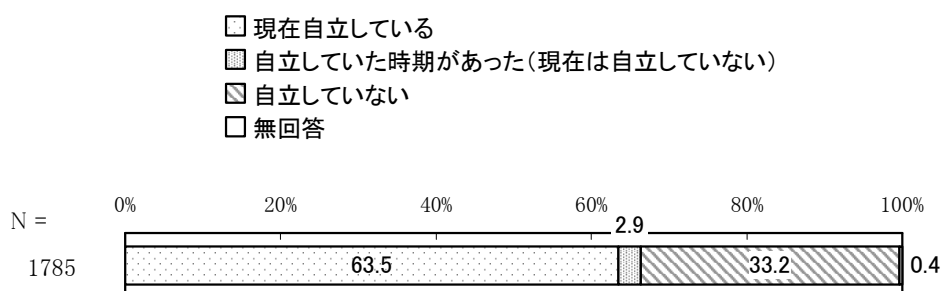
- 真剣に考えたことがある
- 少し考えたことがある
- まったく考えたことはない
- 無回答



3 経済状況について

問 22 あなたの経済状況についておうかがいします。現在、あなたは親から経済的に自立していますか。「経済的に自立している」とは、自分の生活に必要なお金を親の援助に頼るのではなく、だいたい自分（または配偶者）で得ている状態をいいます。（親と同居している場合も前述の状態であれば、「現在自立している」と回答して下さい。）

「現在自立している」の割合が 63.5%と最も高く、次いで「自立していない」の割合が 33.2%となっています。



【他市比較】

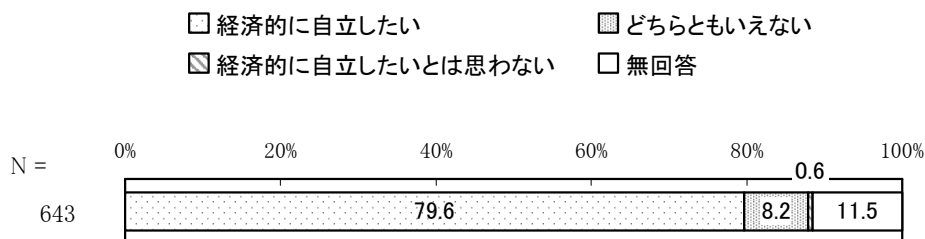
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
現在自立している	63.5	79.6	
自立していた時期があった(現在は自立していない)	2.9	2.4	
自立していない	33.2	17.3	
無回答	0.4	0.8	

問 22 で「2. 自立していた時期があった（現在は自立していない）」「3. 自立していない」と答えた方におたずねします。

問 22-1 将来、経済的に自立したいと思いますか。1つ選んで○をつけてください。

「経済的に自立したい」の割合が 79.6%と最も高くなっています。



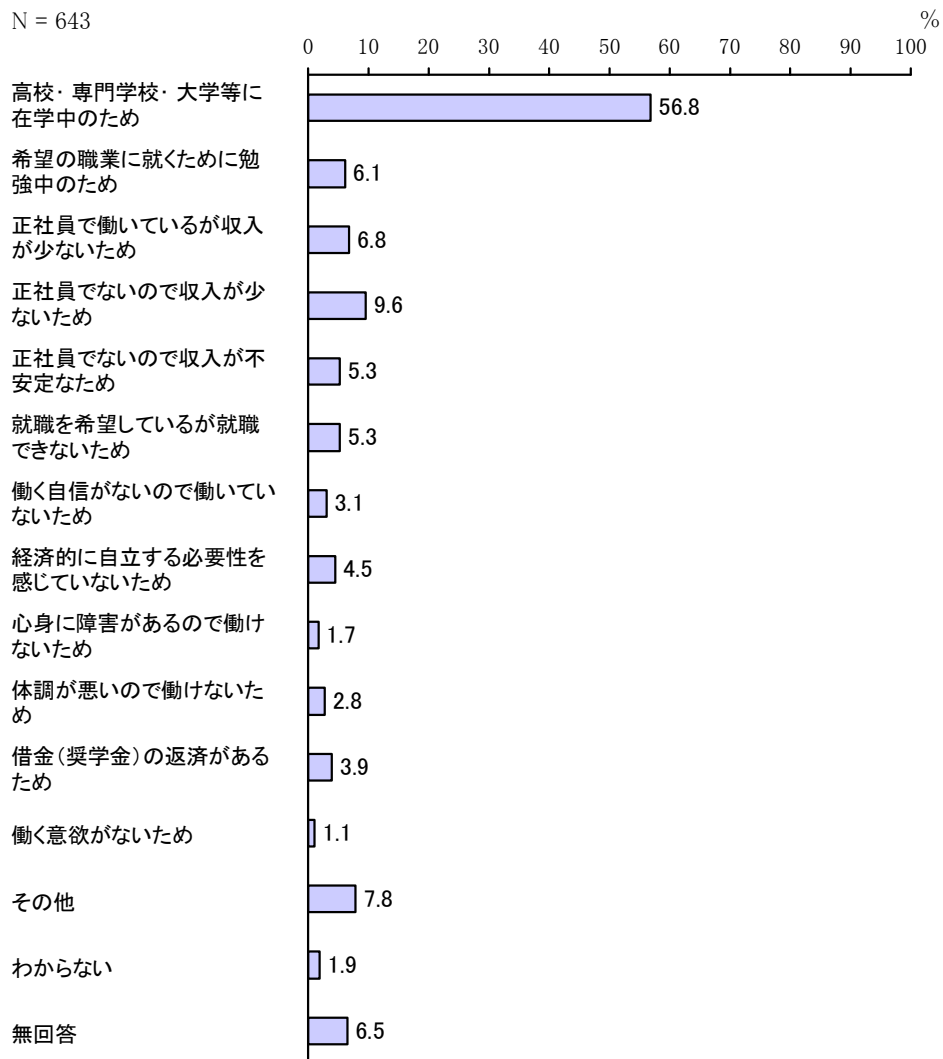
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
経済的に自立したい	79.6	60.2	
どちらともいえない	8.2	17.4	
経済的に自立したいとは思わない	0.6	3.4	
無回答	11.5	19.0	

問 22-2 現在、経済的に自立できていない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「高校・専門学校・大学等に在学中のため」の割合が 56.8%と最も高くなっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
高校・専門学校・大学等に在学中のため	56.8	42.9	
希望の職業に就くために勉強中のため	6.1	11.8	
正社員で働いているが収入が少ないため	6.8	13.5	
正社員でないので収入が少ないため	9.6	13.2	
正社員でないので収入が不安定なため	5.3	7.9	
就職を希望しているが就職できないため	5.3	6.0	
働く自信がないので働いていないため	3.1	5.1	
経済的に自立する必要性を感じていないため	4.5	8.4	
心身に障害があるので働けないため	1.7	6.3	
体調が悪いので働けないため	2.8	4.6	
借金(奨学金)の返済があるため	3.9	6.3	
働く意欲がないため	1.1	-	
その他	7.8	10.0	
わからない	1.9	0.7	
無回答	6.5	3.5	

※名古屋市には働く意欲がないためという設問はありませんでした。

【外出の程度別】（参考）

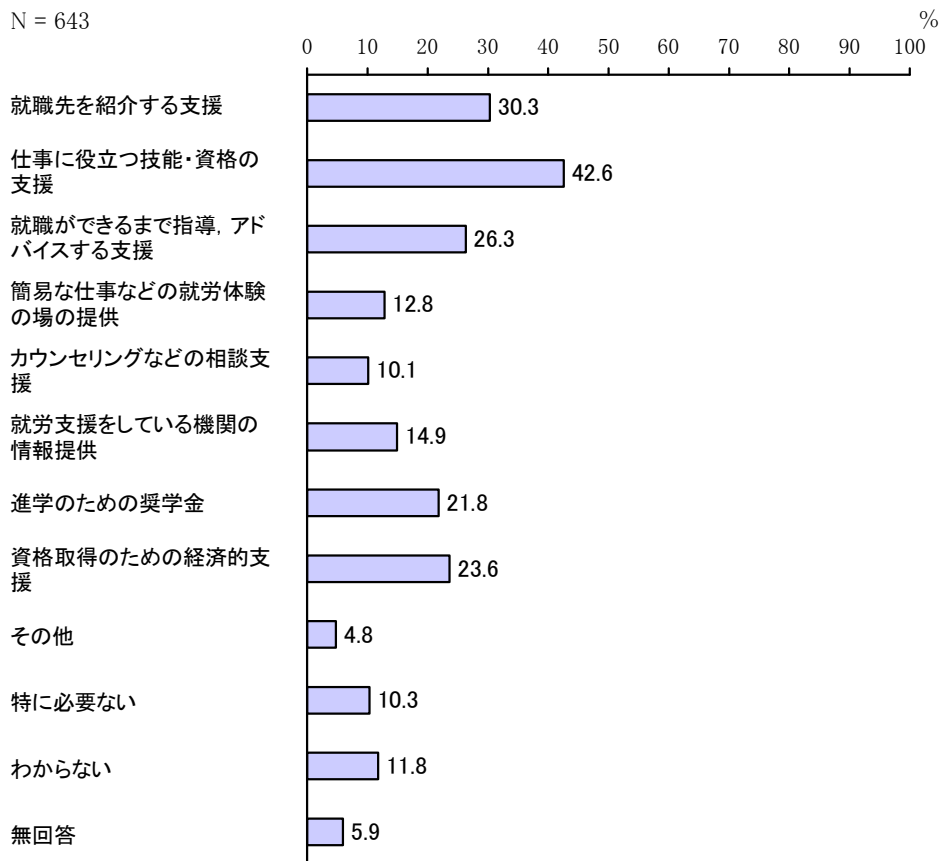
単位：%

区分	有効回答数（件）	高校・専門学校・大学等に在学中のため	希望の職業に就くために勉強中のため	正社員で働いているが収入が少ないため	正社員でないので収入が少ないため	正社員でないので収入が不安定なため	就職を希望しているが就職できないため	働く自信がないので働いていないため
全体	14	21.4	7.1	—	21.4	—	—	7.1
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する	5	—	20.0	—	40.0	—	—	—
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	3	33.3	—	—	33.3	—	—	—
自室から出るが、家からは出ない	3	33.3	—	—	—	—	—	33.3
自室からほとんど出ない	1	100.0	—	—	—	—	—	—

区分	働く自信がないので働いていないため	経済的に自立する必要を感じていないため	心身に障害があるので働けないため	体調が悪いので働けないため	借金（奨学金）の返済があるため	働く意欲がないため	その他	わからない	無回答
全体	7.1	7.1	—	14.3	—	—	35.7	7.1	14.3
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する	—	—	—	—	—	—	40.0	—	20.0
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	—	33.3	—	33.3	—	—	33.3	—	—
自室から出るが、家からは出ない	33.3	—	—	33.3	—	—	—	33.3	—
自室からほとんど出ない	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—

問 22-3 次の中で、経済的に自立するためにあなたが必要だと思う支援すべてに○をつけてください。

「仕事に役立つ技能・資格の支援」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「就職先を紹介する支援」の割合が 30.3%、「就職ができるまで指導、アドバイスする支援」の割合が 26.3%となっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
就職先を紹介する支援	30.3	40.1	
仕事に役立つ技能・資格の支援	42.6	42.0	
就職ができるまで指導, アドバイスする支援	26.3	31.8	
簡易な仕事などの就労体験の場の提供	12.8	17.9	
カウンセリングなどの相談支援	10.1	19.0	
就労支援をしている機関の情報提供	14.9	24.6	
進学のための奨学金	21.8	18.1	
資格取得のための経済的支援	23.6	27.1	
その他	4.8	6.3	
特に必要ない	10.3	12.1	
わからない	11.8	7.2	
無回答	5.9	2.1	

【外出の程度別】（参考）

単位：%

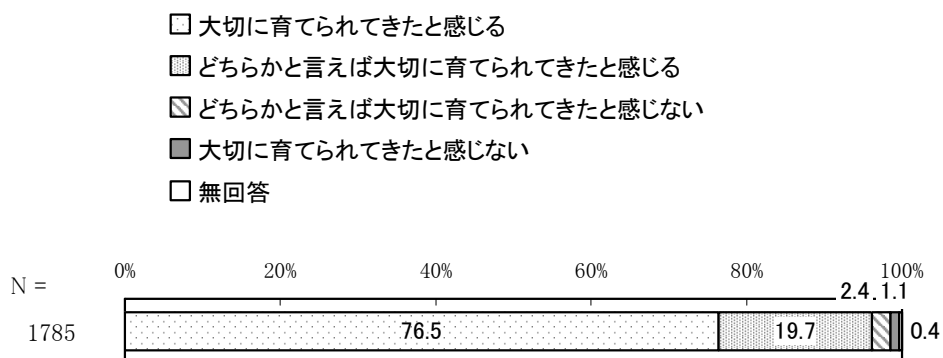
区分	有効回答数（件）	就職先を紹介する支援	仕事に役立つ技能・資格の支援	就職ができるまで指導、アドバイスする支援	簡易な仕事などの就労体験の提供	カウンセリングなどの相談支援	就労支援をしている機関の情報提供
全体	14	21.4	35.7	35.7	21.4	57.1	21.4
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	5	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	3	—	33.3	33.3	33.3	66.7	—
自室から出るが、家からは出ない	3	66.7	66.7	66.7	33.3	100.0	33.3
自室からほとんど出ない	1	—	100.0	100.0	—	100.0	100.0

区分	進学のための奨学金	資格取得のための経済的支援	その他	特に必要ない	わからない	無回答
全体	28.6	21.4	7.1	14.3	7.1	14.3
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	—	—	—	40.0	—	20.0
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	33.3	33.3	—	—	33.3	—
自室から出るが、家からは出ない	66.7	33.3	—	—	—	—
自室からほとんど出ない	100.0	100.0	—	—	—	—

4 一緒に過ごしてきた家族のことについて

問 23 あなたは、これまで家族の中で大切に育てられてきたと感じますか。1つ選んで○をつけてください。

「大切に育てられてきたと感じる」と「どちらかと言えば大切に育てられてきたと感じる」をあわせた“大切に育てられてきたと感じる”の割合が96.2%、「どちらかと言えば大切に育てられてきたと感じない」と「大切に育てられてきたと感じない」をあわせた“大切に育てられてきたと感じない”の割合が3.5%となっています。



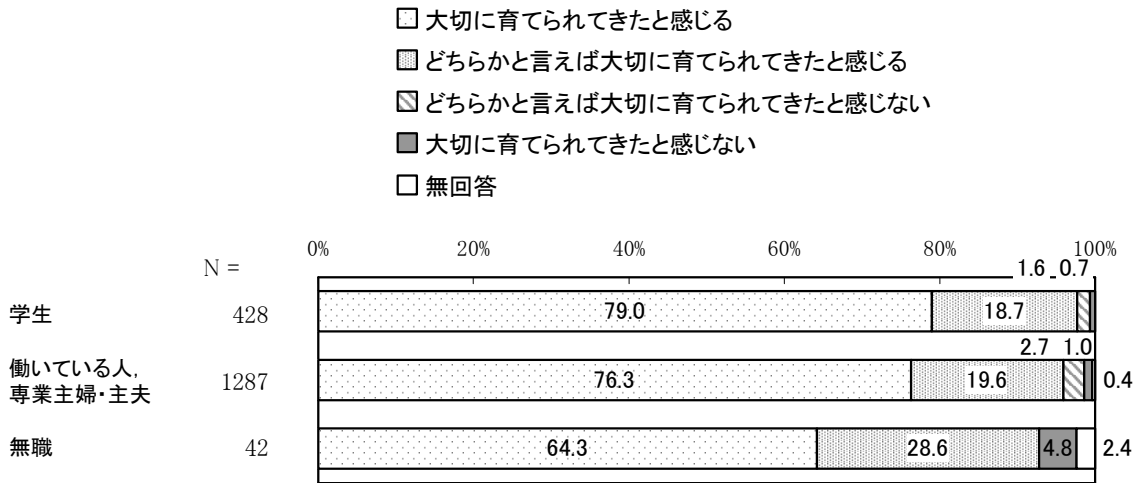
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
大切に育てられてきたと感じる	76.5		69.2
どちらかと言えば大切に育てられてきたと感じる	19.7		26.2
どちらかと言えば大切に育てられてきたと感じない	2.4		2.7
大切に育てられてきたと感じない	1.1		0.8
無回答	0.4		1.0

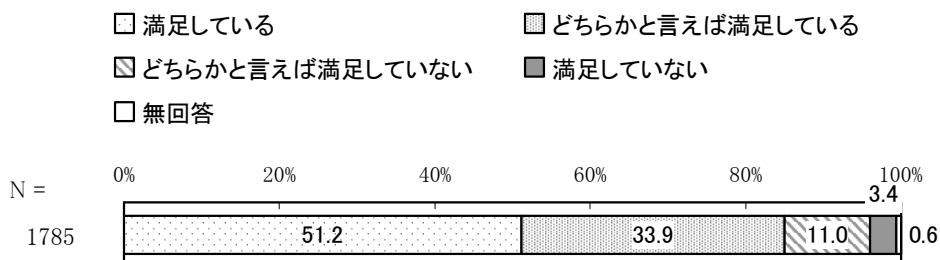
【職業別】

職業別で見ると、他に比べ、無職で「大切に育てられてきたと感じない」の割合が高くなっています。



問 24 家族とのコミュニケーション（会話やふれ合いなど）を振り返って、あてはまるものに1つ○をつけてください。

「満足している」と「どちらかと言えば満足している」をあわせた“満足している”の割合が85.1%、「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」をあわせた“満足していない”の割合が14.4%となっています。



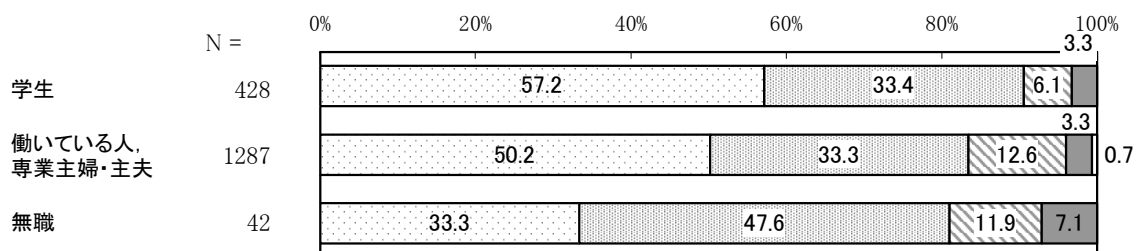
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
満足している	51.2		44.7
どちらかと言えば満足している	33.9		39.6
どちらかと言えば満足していない	11.0		10.2
満足していない	3.4		4.7
無回答	0.6		0.8

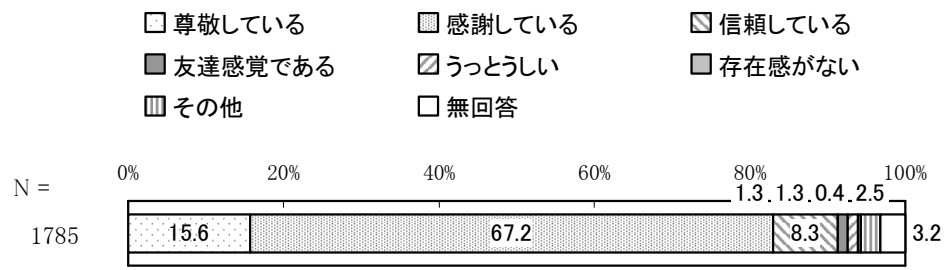
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で“満足している”の割合が高く、約9割となっています。



問 25 あなたは、育ててくれた人（主に両親）についてどう感じていますか。1つ選んで○をつけてください。

「感謝している」の割合が67.2%と最も高く、次いで「尊敬している」の割合が15.6%となっています。



【他市比較】

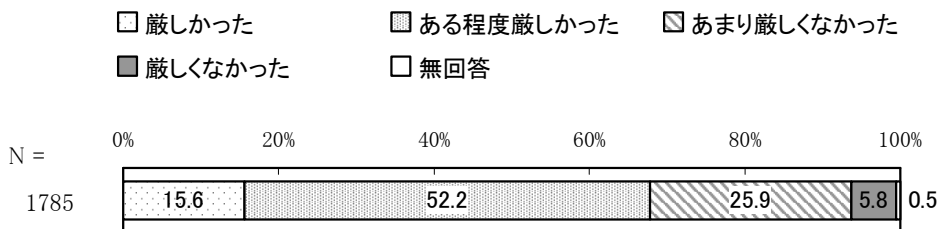
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
尊敬している	15.6		15.9
感謝している	67.2		59.5
信頼している	8.3		12.4
友達感覚である	1.3		3.9
うっとうしい	1.3		3.3
存在感がない	0.4		0.6
その他	2.5		3.5
無回答	3.2		0.9

問 26 あなたの家庭のしつけについてお聞きします。1つ選んで○をつけてください。

① あなたの受けた家庭のしつけはどの程度ですか。

「ある程度厳しかった」の割合が52.2%と最も高く、次いで「あまり厳しくなかった」の割合が25.9%、「厳しかった」の割合が15.6%となっています。



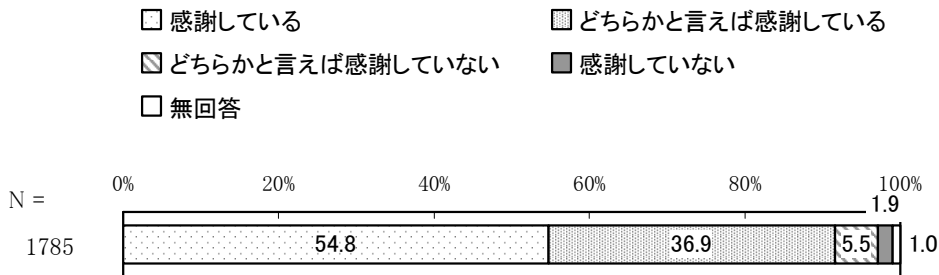
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
厳しかった	15.6		13.6
ある程度厳しかった	52.2		49.4
あまり厳しくなかった	25.9		28.4
厳しくなかった	5.8		7.8
無回答	0.5		0.7

② あなたはしつけをどう受け止めていますか。

「感謝している」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「どちらかと言えば感謝している」の割合が 36.9%となっています。



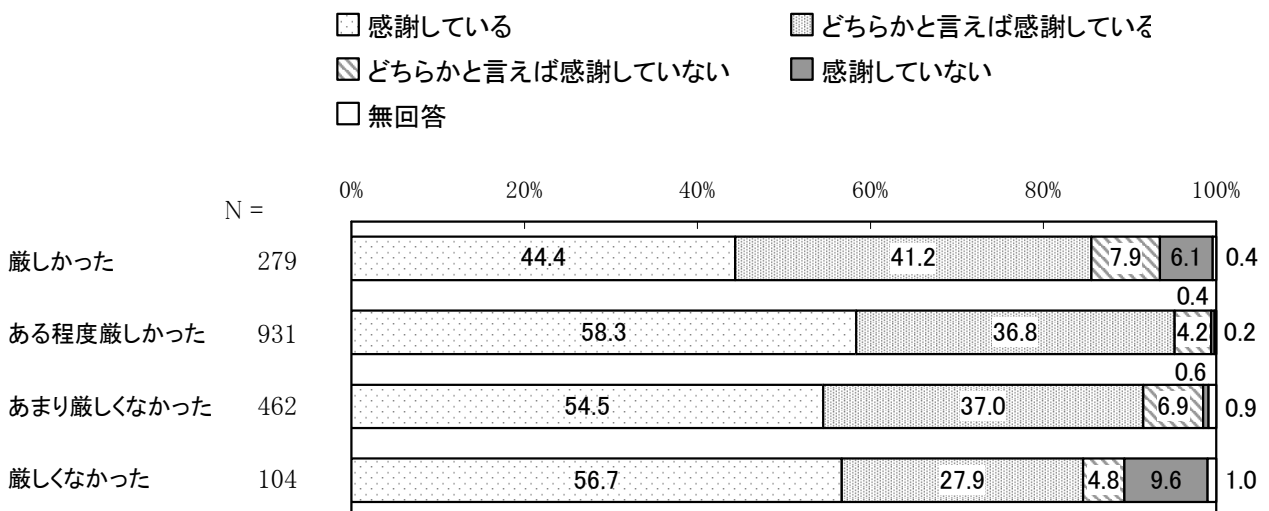
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
感謝している	54.8		47.7
どちらかと言えば感謝している	36.9		41.9
どちらかと言えば感謝していない	5.5		6.2
感謝していない	1.9		3.1
無回答	1.0		1.1

【家庭におけるしつけ度別】

家庭におけるしつけ度別で見ると、他に比べ、厳しかったで“感謝している”の割合が低く、5割を下回っています。

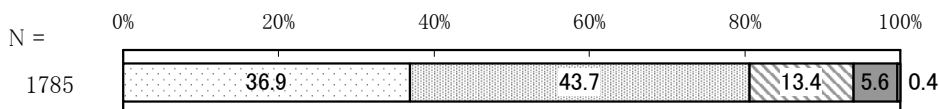


5 学校や職業のことについて

問 27 あなたは、小・中学校時代を振り返って、どのように感じていますか。1つ選んで○をつけてください。

「どちらかと言えば楽しかった」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「とても楽しかった」の割合が 36.9%、「どちらかと言えば楽しくなかった」の割合が 13.4%となっています。

- とても楽しかった
- どちらかと言えば楽しかった
- どちらかと言えば楽しくなかった
- 楽しくなかった
- 無回答



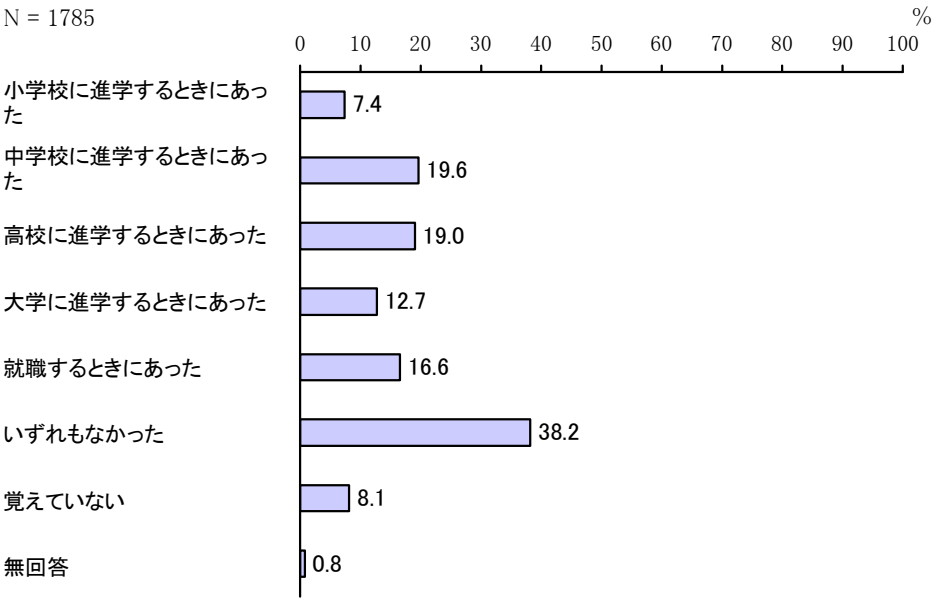
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
とても楽しかった	36.9		37.1
どちらかと言えば楽しかった	43.7		42.8
どちらかと言えば楽しくなかった	13.4		12.3
楽しくなかった	5.6		7.2
無回答	0.4		0.6

問 28 就職や進学をしたときに、スムーズに環境になじめないなど苦労したことがありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「いずれもなかった」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「中学校に進学するときにあった」の割合が 19.6%、「高校に進学するときにあった」の割合が 19.0%となっています。



【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
小学校に進学するときにあった	7.4	6.8	
中学校に進学するときにあった	19.6	16.2	
高校に進学するときにあった	19.0	21.8	
大学に進学するときにあった	12.7	12.0	
就職するときにあった	16.6	-	
いずれもなかった	38.2	50.4	
覚えていない	8.1	8.5	
無回答	0.8	0.8	

※名古屋市には就職するときにあったという設問はありませんでした。

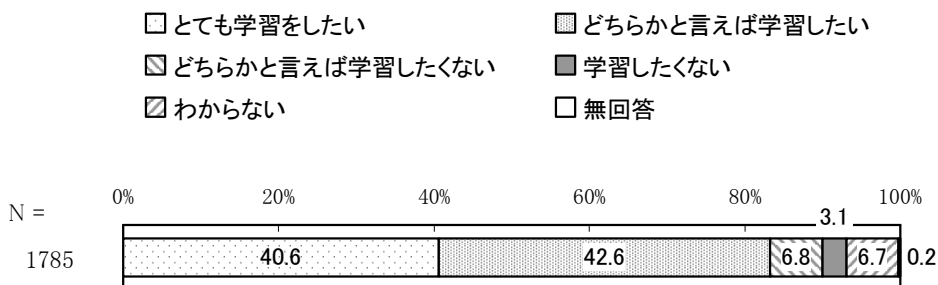
【外出の程度別】（参考）

単位：%

区分	有効回答数 (件)	小学校に進学する ときにあった	中学校に進学する ときにあった	高校に進学する ときにあった	大学に進学する ときにあった	就職する ときにあ った	いずれも なかった	覚えて いない	無回 答
全 体	21	14.3	23.8	38.1	14.3	23.8	4.8	19.0	4.8
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事 のときだけ外出する	11	—	9.1	36.4	9.1	27.3	9.1	18.2	—
普段は家にいるが、近所のコンビニ などには出かける	3	—	33.3	33.3	—	—	—	66.7	—
自室から出るが、家からは 出ない	4	25.0	50.0	75.0	25.0	25.0	—	—	—
自室からほとんど出ない	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—

問 29 あなたは学校を卒業した後（現在）も、何かを学習したいですか。1つ選んで○をつけてください。

「どちらかと言えば学習したい」の割合が42.6%と最も高く、次いで「とても学習をしたい」の割合が40.6%となっています。



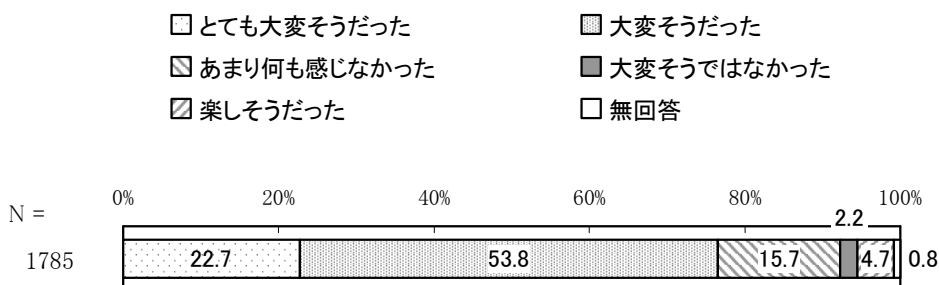
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
とても学習をしたい	40.6		29.4
どちらかと言えば学習したい	42.6		42.6
どちらかと言えば学習したくない	6.8		13.0
学習したくない	3.1		6.4
わからない	6.7		7.8
無回答	0.2		0.8

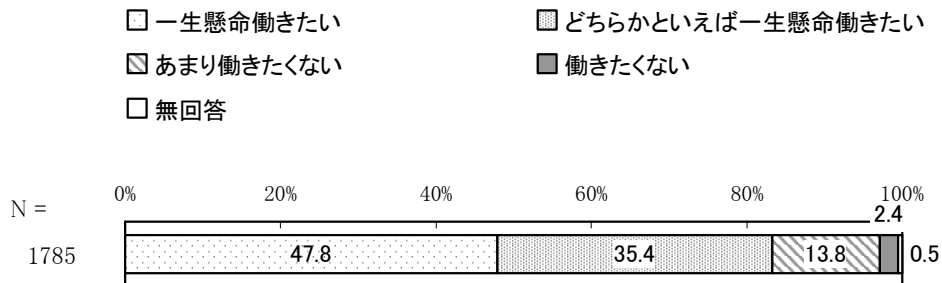
問 30 あなたは、今まで家族など身近な人の働く姿をみてきて、どう感じましたか。1つ選んで○をつけてください。

「大変そうだった」の割合が53.8%と最も高く、次いで「とても大変そうだった」の割合が22.7%、「あまり何も感じなかった」の割合が15.7%となっています。

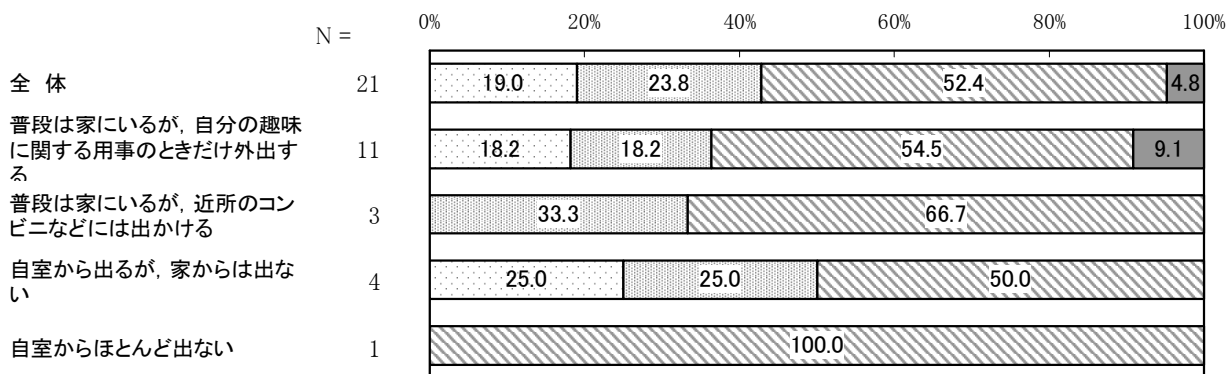


問 31 あなたは、今まで家族など身近な人の働く姿をみてきて、あなた自身が働くことについて、どう感じましたか。1つ選んで○をつけてください。

「一生懸命働きたい」の割合が47.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば一生懸命働きたい」の割合が35.4%、「あまり働きたくない」の割合が13.8%となっています。

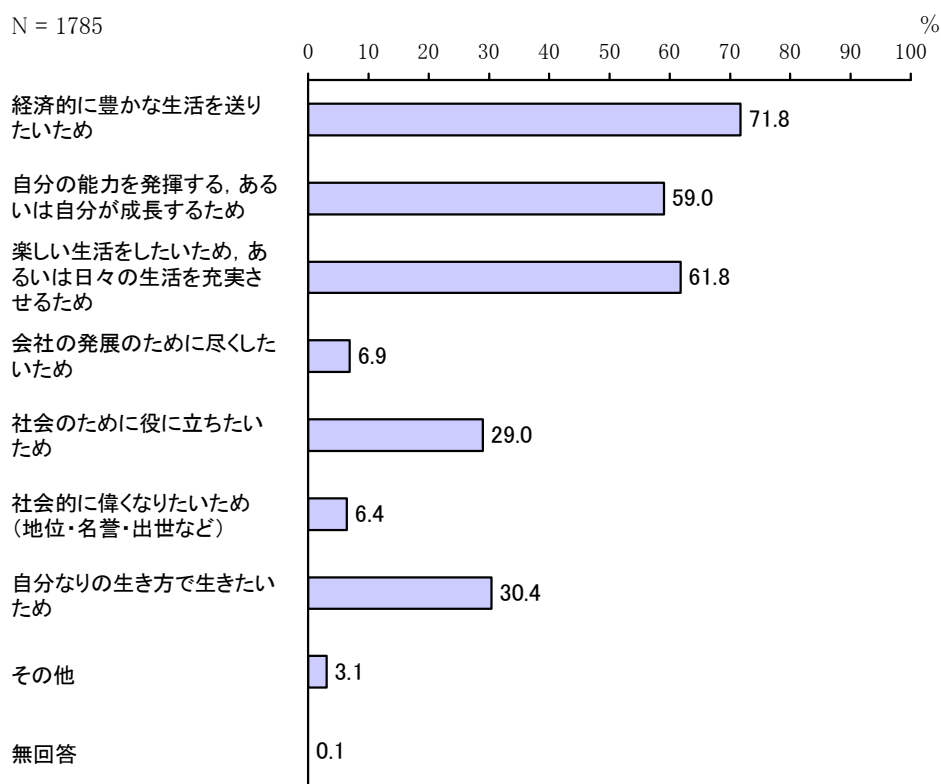


【外出の程度別】(参考)



問 32 あなたにとって、「働くということ」はどういうことでしょうか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「経済的に豊かな生活を送りたいため」の割合が71.8%と最も高く、次いで「楽しい生活をしたいため、あるいは日々の生活を充実させるため」の割合が61.8%、「自分の能力を発揮する、あるいは自分が成長するため」の割合が59.0%となっています。



【外出の程度別】（参考）

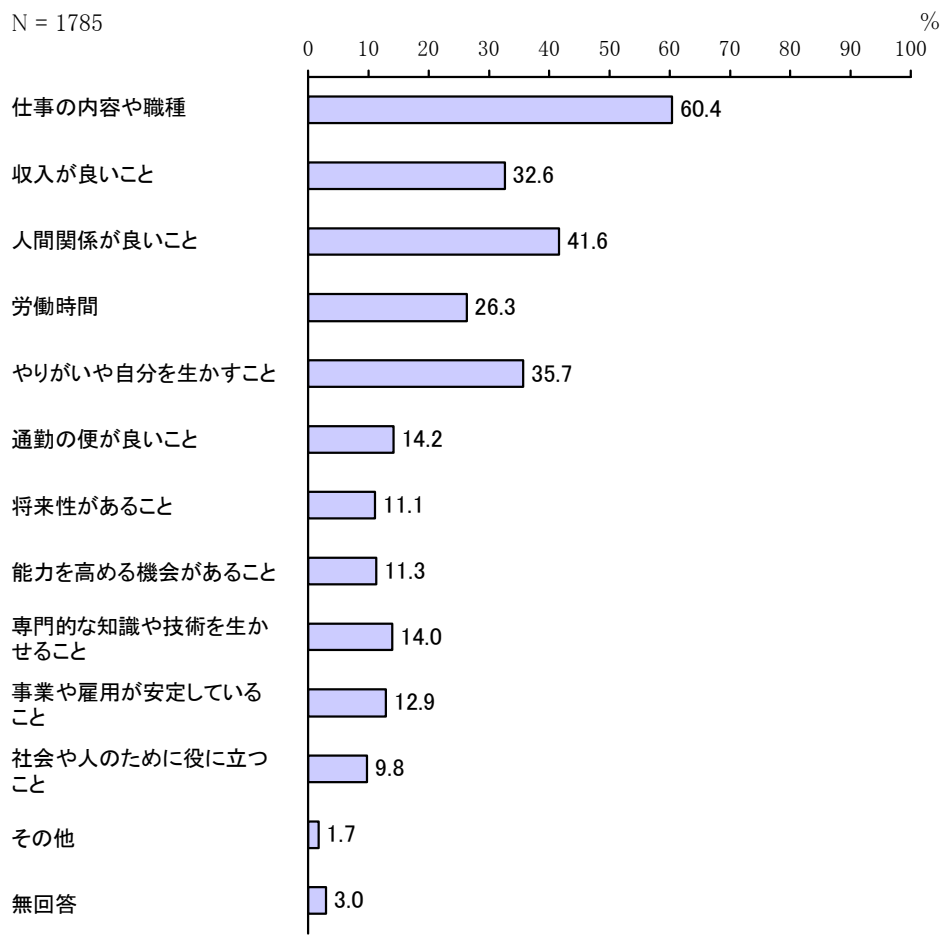
単位：％

区分	有効回答数（件）	経済的に豊かな生活を送りたいため	自分の能力を発揮する、あるいは自分が成長するため	楽しい生活をしたいため、あるいは日々の生活を充実させるため	会社の発展のために尽くしたいため
全 体	21	52.4	42.9	57.1	4.8
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	11	45.5	36.4	54.5	—
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	3	66.7	33.3	33.3	—
自室から出るが、家からは出ない	4	75.0	50.0	75.0	—
自室からほとんど出ない	1	—	100.0	100.0	—

区分	社会のために役に立ちたいため	社会的に偉くなりたいため（地位・名誉・出世など）	自分なりの生き方で生きたいため	その他	無回答
全 体	33.3	—	42.9	9.5	—
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	18.2	—	36.4	9.1	—
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	—	—	33.3	—	—
自室から出るが、家からは出ない	100.0	—	50.0	25.0	—
自室からほとんど出ない	—	—	100.0	—	—

問 33 あなたが働く上で、または仕事を選ぶ際に重視することは何でしょうか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「仕事の内容や職種」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「人間関係が良いこと」の割合が 41.6%、「やりがいや自分を生かすこと」の割合が 35.7%となっています。



【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
仕事の内容や職種	60.4		62.4
収入が良いこと	32.6		40.0
人間関係が良いこと	41.6		41.8
労働時間	26.3		19.8
やりがいや自分を生かすこと	35.7		37.2
通勤の便が良いこと	14.2		15.0
将来性があること	11.1		10.8
能力を高める機会があること	11.3		9.4
専門的な知識や技術を生かせること	14.0		14.8
事業や雇用が安定していること	12.9		19.8
社会や人のために役に立つこと	9.8		10.6
その他	1.7		0.9
無回答	3.0		0.4

【外出の程度別】（参考）

単位：%

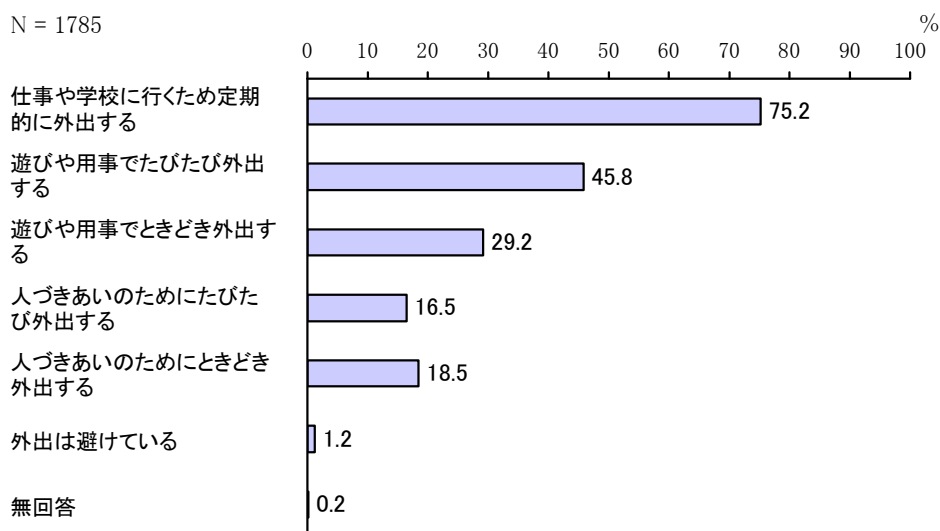
区分	有効回答数（件）	仕事の内容や職種	収入が良いこと	人間関係が良いこと	労働時間	やりがいや自分を生かすこと	通勤の便が良いこと
全体	21	28.6	19.0	71.4	23.8	42.9	33.3
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	11	27.3	27.3	81.8	18.2	45.5	45.5
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	3	33.3	33.3	66.7	66.7	—	33.3
自室から出るが、家からは出ない	4	50.0	—	50.0	25.0	75.0	—
自室からほとんど出ない	1	—	—	100.0	—	100.0	—

区分	将来性があること	能力を高める機会があること	専門的な知識や技術を生かせること	事業や雇用が安定していること	社会や人のために役に立つこと	その他	無回答
全体	14.3	4.8	9.5	4.8	19.0	—	4.8
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	9.1	—	—	—	18.2	—	—
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	33.3	—	—	33.3	—	—	—
自室から出るが、家からは出ない	25.0	—	25.0	—	50.0	—	—
自室からほとんど出ない	—	—	100.0	—	—	—	—

6 地域社会との関わりについて

問 34 あなたは普段どの程度外出しますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

「仕事や学校に行くため定期的に外出する」の割合が 75.2%と最も高く、次いで「遊びや用事でたびたび外出する」の割合が 45.8%、「遊びや用事でときどき外出する」の割合が 29.2%となっています。



【他市比較】

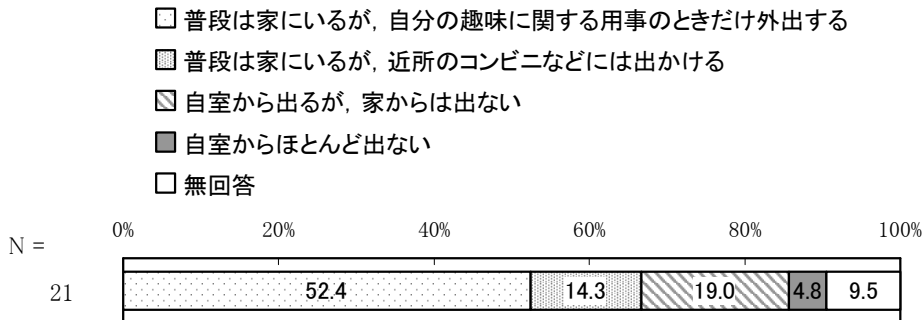
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
仕事や学校に行くため定期的に外出する	75.2	72.8	
遊びや用事でたびたび外出する	45.8	32.4	
遊びや用事でときどき外出する	29.2	42.3	
人づきあいのためにたびたび外出する	16.5	8.2	
人づきあいのためにときどき外出する	18.5	20.9	
外出は避けている	1.2	2.2	
無回答	0.2	0.5	

問 34 で「6. 外出は避けている」と答えた方におたずねします。

問 34-1 外出の程度はどのくらいですか。1つ選んで○をつけてください。

「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「自室から出るが、家からは出ない」の割合が 19.0%、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合が 14.3%となっています。



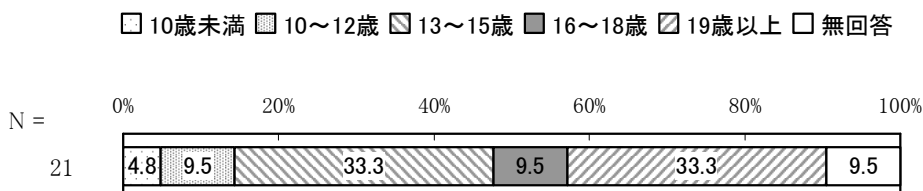
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する	52.4	35.4	
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	14.3	39.6	
自室から出るが、家からは出ない	19.0	12.5	
自室からほとんど出ない	4.8	2.1	
無回答	9.5	10.4	

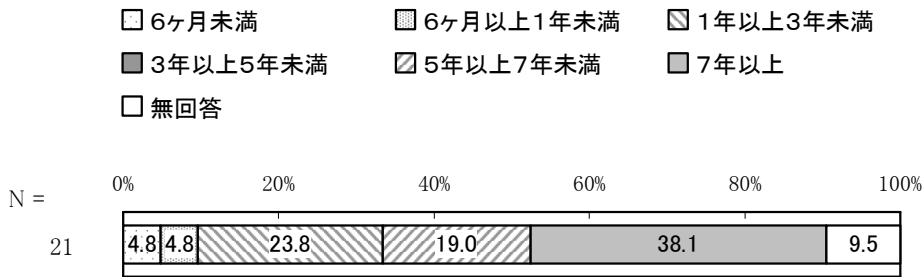
問 34-2 外出を避けるようになったのは、あなたが何歳のころですか。具体的な数字を記入してください。

「13～15歳」、「19歳以上」の割合が 33.3%と最も高くなっています。



問 34-3 外出を避けるようになってどのくらい経ちますか。1つ選んで○をつけてください。

「7年以上」の割合が38.1%と最も高く、次いで「1年以上3年未満」の割合が23.8%、「5年以上7年未満」の割合が19.0%となっています。



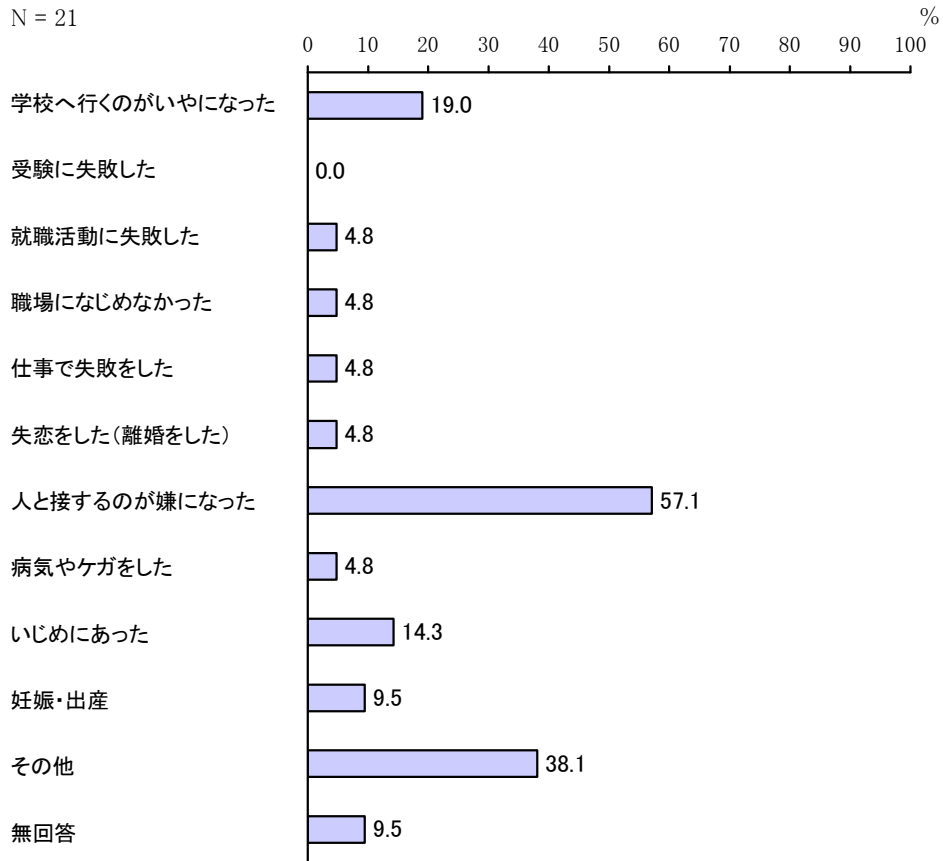
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
6ヶ月未満	4.8	10.4	
6ヶ月以上1年未満	4.8	6.3	
1年以上3年未満	23.8	29.2	
3年以上5年未満	-	10.4	
5年以上7年未満	19.0	6.3	
7年以上	38.1	18.8	
無回答	9.5	18.8	

問 34-4 外出を避けるようになったのは、どのようなきっかけですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「人と接するのが嫌になった」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「学校へ行くのがいやになった」の割合が 19.0%、「いじめにあった」の割合が 14.3%となっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
学校へ行くのがいやになった	19.0	12.5	
受験に失敗した	0.0	0.0	
就職活動に失敗した	4.8	4.2	
職場になじめなかった	4.8	6.3	
仕事で失敗をした	4.8	4.2	
失恋をした(離婚をした)	4.8	6.3	
人と接するのが嫌になった	57.1	39.6	
病気やケガをした	4.8	33.3	
いじめにあった	14.3	—	
妊娠・出産	9.5	8.3	
その他	38.1	33.3	
無回答	9.5	14.6	

※名古屋市にはいじめにあったという設問はありませんでした。

【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	有効回答数(件)	学校へ行くのがいやになった	受験に失敗した	就職活動に失敗した	職場になじめなかった	仕事で失敗をした	失恋をした(離婚をした)	人と接するのが嫌になった	病気やケガをした	いじめにあった	妊娠・出産	その他	無回答
男性	7	28.6	—	—	—	—	—	42.9	14.3	14.3	—	57.1	—
女性	13	15.4	—	7.7	7.7	7.7	7.7	61.5	—	15.4	15.4	30.8	15.4

【年齢別】

年齢別でみると、大きな差異はみられません。

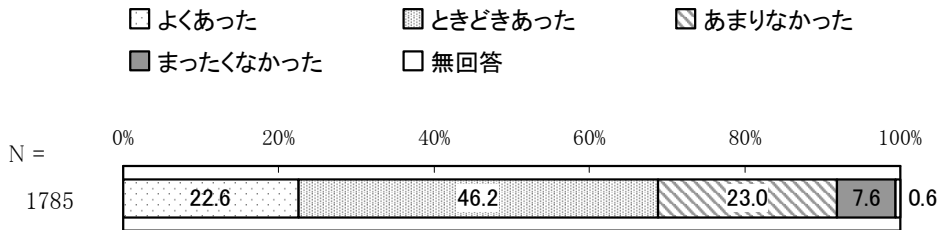
単位：%

区分	有効回答数（件）	学校へ行くのがいやになった	受験に失敗した	就職活動に失敗した	職場になじめなかった	仕事で失敗をした	失恋をした（離婚をした）	人と接するのが嫌になった	病気やケガをした	いじめにあった	妊娠・出産	その他	無回答
15歳～19歳	4	50.0	—	—	—	25.0	—	100.0	—	25.0	—	—	—
20歳～24歳	4	25.0	—	—	—	—	—	25.0	25.0	—	—	75.0	—
25歳～29歳	10	—	—	10.0	10.0	—	—	60.0	—	10.0	10.0	40.0	10.0
30歳～34歳	2	50.0	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—	—	50.0	50.0
35歳～39歳	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	100.0	—	—

問 35 ご近所の方との関係についておたずねします。①～③の質問にあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

① 小学生・中学生のころ、近所の大人からほめられた経験はどの程度ありますか。1つ選んで○をつけてください。

「ときどきあった」の割合が46.2%と最も高く、次いで「あまりなかった」の割合が23.0%、「よくあった」の割合が22.6%となっています。



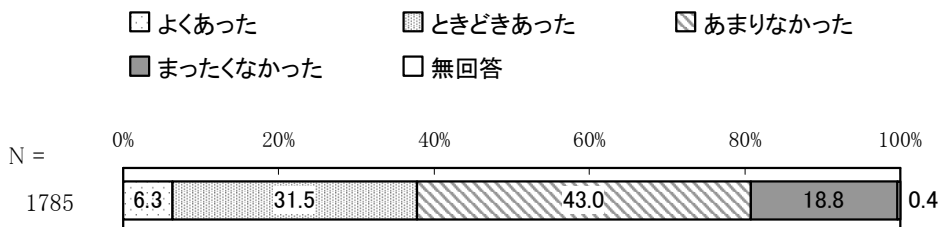
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
よくあった	22.6	18.3	
ときどきあった	46.2	49.5	
あまりなかった	23.0	23.9	
まったくなかった	7.6	7.9	
無回答	0.6	0.5	

- ② 小学生・中学生のころ，近所の大人から注意されたり，しかられた経験はどの程度ありますか。1つ選んで○をつけてください。

「あまりなかった」の割合が43.0%と最も高く，次いで「ときどきあった」の割合が31.5%，「まったくなかった」の割合が18.8%となっています。



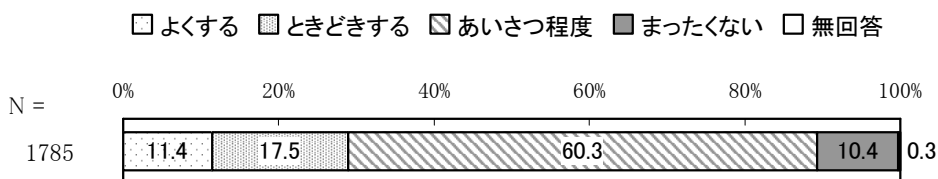
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
よくあった	6.3	4.2	
ときどきあった	31.5	30.9	
あまりなかった	43.0	46.2	
まったくなかった	18.8	18.3	
無回答	0.4	0.3	

- ③ 最近，ご近所の方と会話をすることがありますか。1つ選んで○をつけてください。

「あいさつ程度」の割合が60.3%と最も高く，次いで「ときどきする」の割合が17.5%，「よくする」の割合が11.4%となっています。



【他市比較】

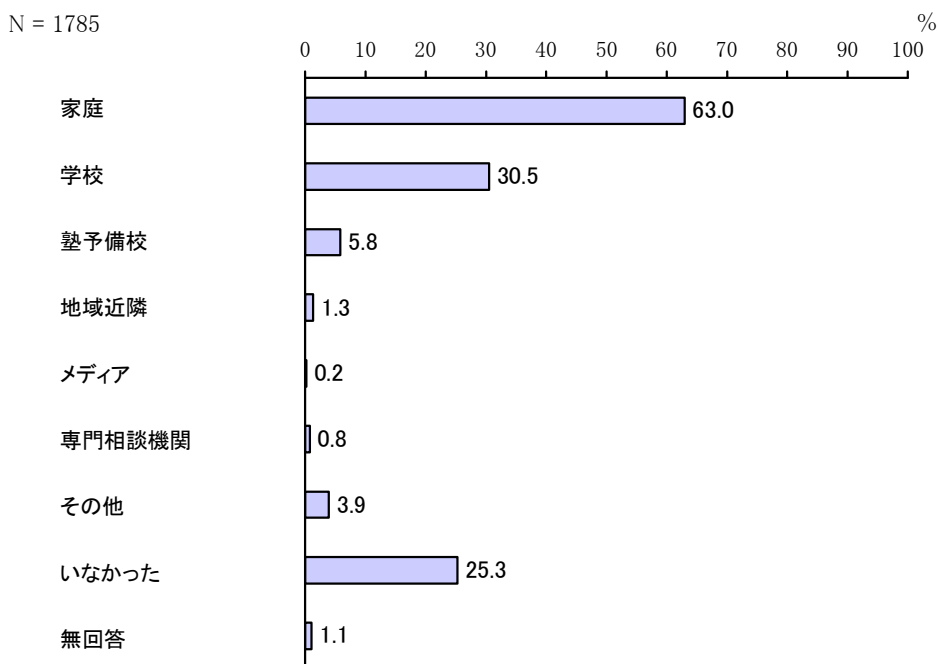
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
よくあった	11.4	7.5	
ときどきあった	17.5	22.6	
あまりなかった	60.3	47.5	
まったくなかった	10.4	22.0	
無回答	0.3	0.4	

問 36 小学生・中学生のころに、次のような「大人」の人はいましたか。いた場合、それぞれ2つまで選んでください。誰もいなかった場合には、「いなかった」の「8」の欄に○をつけてください。

① 自分の悩みを相談した「大人」の人

「家庭」の割合が63.0%と最も高く、次いで「学校」の割合が30.5%、「いなかった」の割合が25.3%となっています。



【他市比較】

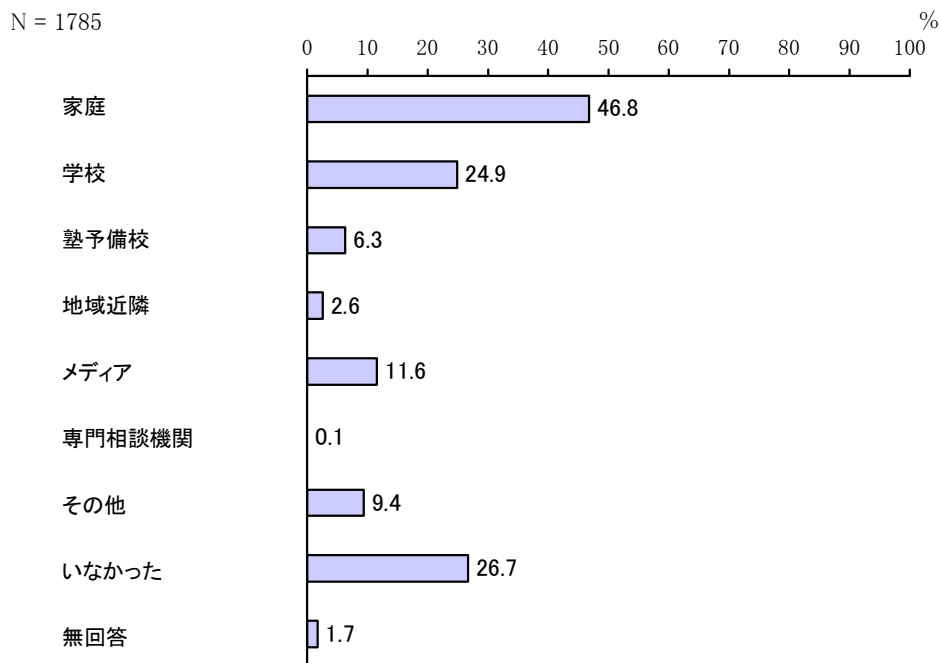
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
家庭	63.0	53.1	
学校	30.5	22.3	
塾予備校	5.8	4.1	
地域近隣	1.3	1.8	
メディア	0.2	0.4	
専門相談機関	0.8	-	
その他	3.9	4.0	
いなかった	25.3	33.9	
無回答	1.1	2.1	

※名古屋市には専門相談機関という設問はありませんでした。

② 自分の目標やお手本となった「大人」の人

「家庭」の割合が46.8%と最も高く、次いで「いなかった」の割合が26.7%、「学校」の割合が24.9%となっています。



【他市比較】

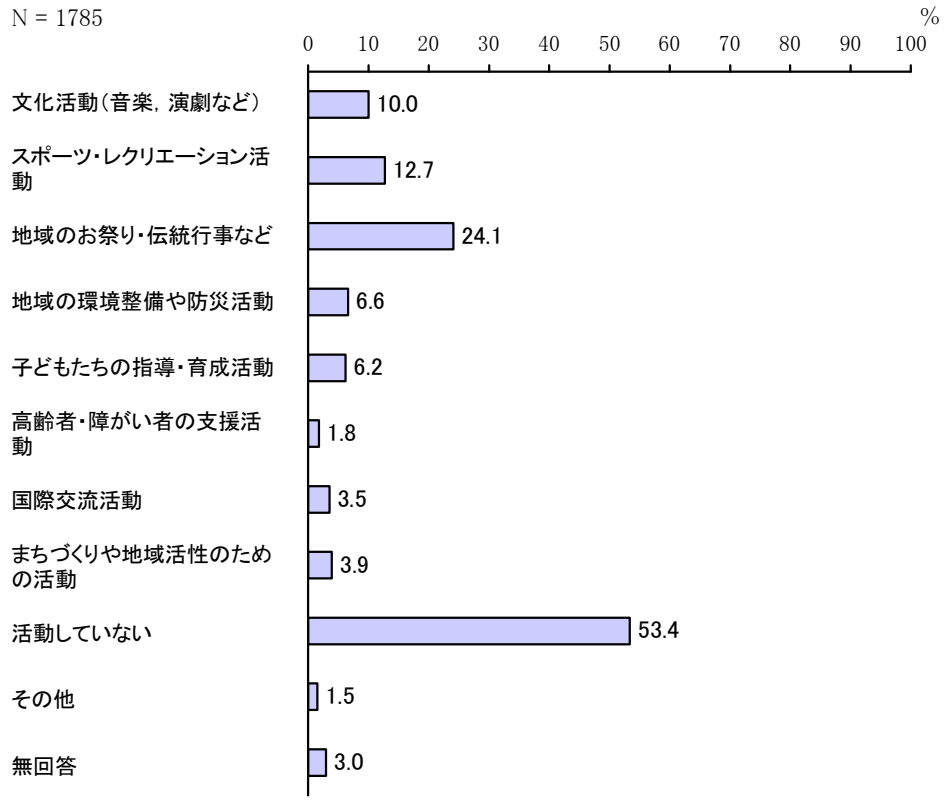
単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0	100.0	
家庭	46.8	43.9	
学校	24.9	18.6	
塾予備校	6.3	3.3	
地域近隣	2.6	3.7	
メディア	11.6	14.4	
専門相談機関	0.1	-	
その他	9.4	8.9	
いなかった	26.7	30.6	
無回答	1.7	2.5	

※名古屋市には専門相談機関という設問はありませんでした。

問 37 最近1年間に地域社会で、学校や仕事以外の活動で参加したことがある活動がありましたら、あてはまるものにすべて○をつけてください。

「活動していない」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「地域のお祭り・伝統行事など」の割合が 24.1%、「スポーツ・レクリエーション活動」の割合が 12.7%となっています。



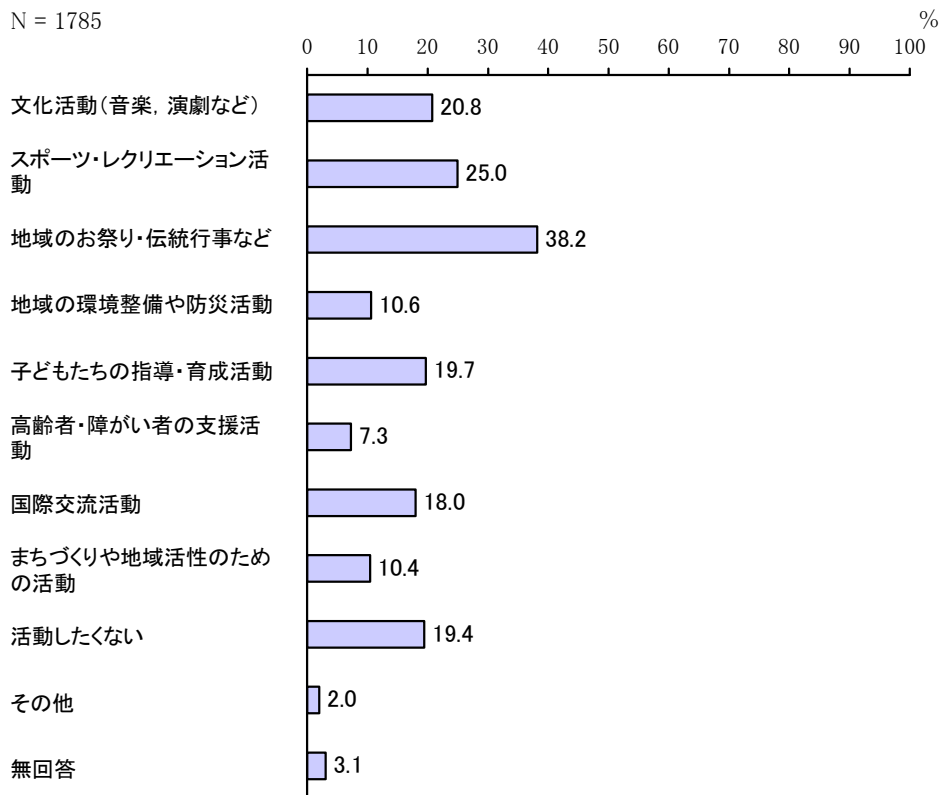
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
文化活動(音楽, 演劇など)	10.0		5.7
スポーツ・レクリエーション活動	12.7		12.3
地域のお祭り・伝統行事など	24.1		21.9
地域の環境整備や防災活動	6.6		6.8
子どもたちの指導・育成活動	6.2		3.5
高齢者・障がい者の支援活動	1.8		3.2
国際交流活動	3.5		1.4
まちづくりや地域活性のための活動	3.9		2.1
活動していない	53.4		57.2
その他	1.5		1.3
無回答	3.0		4.0

問 38 今後、地域社会で参加したいものはありますか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

「地域のお祭り・伝統行事など」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「スポーツ・レクリエーション活動」の割合が 25.0%、「文化活動（音楽、演劇など）」の割合が 20.8%となっています。



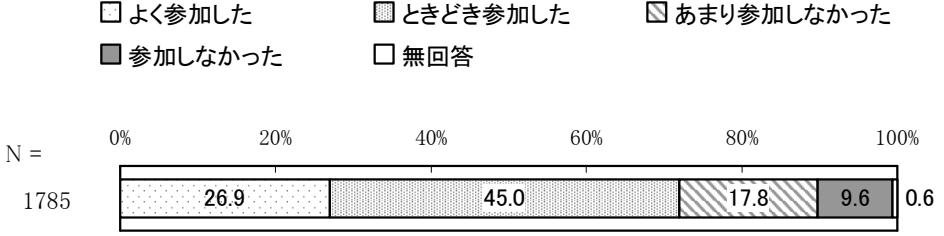
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
文化活動(音楽, 演劇など)	20.8		15.2
スポーツ・レクリエーション活動	25.0		28.3
地域のお祭り・伝統行事など	38.2		32.4
地域の環境整備や防災活動	10.6		9.6
子どもたちの指導・育成活動	19.7		14.8
高齢者・障がい者の支援活動	7.3		11.6
国際交流活動	18.0		12.4
まちづくりや地域活性のための活動	10.4		12.2
活動したくない	19.4		26.0
その他	2.0		2.1
無回答	3.1		3.1

問 39 小学生・中学生のころに、地域で行われる行事やイベントに参加しましたか。1つ選んで○をつけてください。

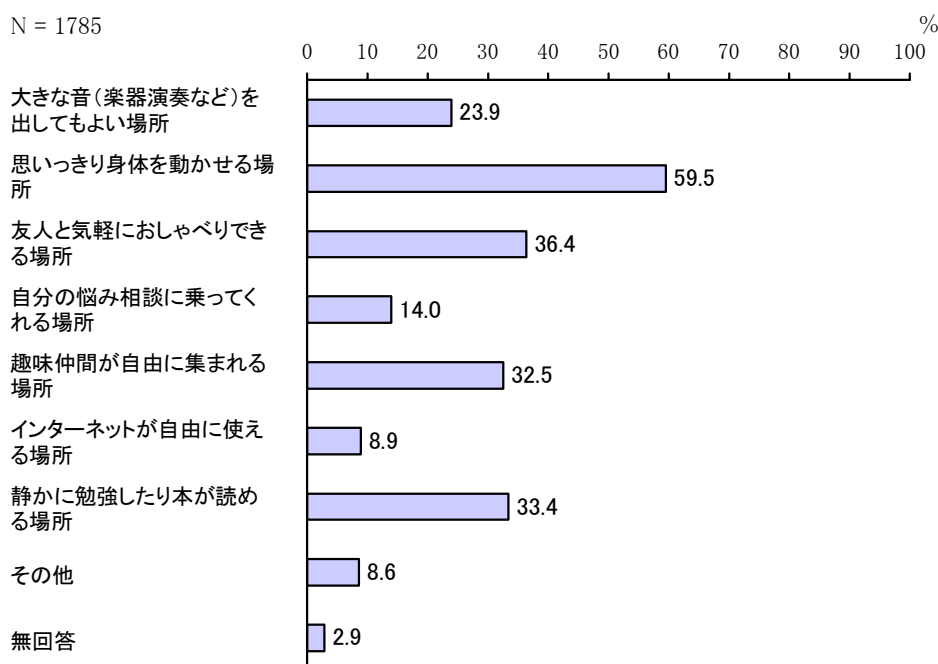
「ときどき参加した」の割合が45.0%と最も高く、次いで「よく参加した」の割合が26.9%、「あまり参加しなかった」の割合が17.8%となっています。



7 子ども・若者施策について

問 40 あなたは、若者向けにどんな場所が、もっと芦屋市にあればよいと思いますか。
あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が59.5%と最も高く、次いで「友人と気軽にしゃべりできる場所」の割合が36.4%、「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が33.4%となっています。



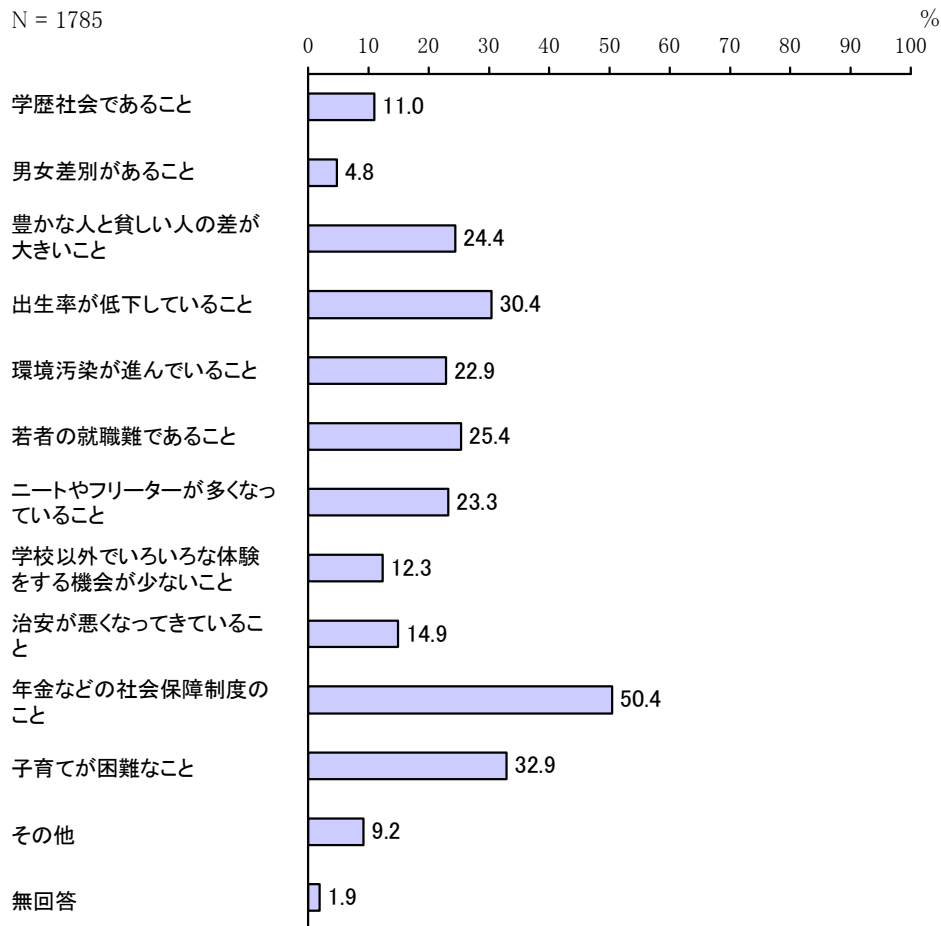
【他市比較】

単位：%

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
大きな音(楽器演奏など)を出してもよい場所	23.9		21.1
思いっきり身体を動かせる場所	59.5		51.8
友人と気軽にしゃべりできる場所	36.4		39.4
自分の悩み相談に乗ってくれる場所	14.0		10.1
趣味仲間が自由に集まれる場所	32.5		42.8
インターネットが自由に使える場所	8.9		16.2
静かに勉強したり本が読める場所	33.4		25.4
その他	8.6		10.4
無回答	2.9		2.7

問 41 今の日本社会について、あなたは、どのようなことが特に問題だと思えますか。
あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「年金などの社会保障制度のこと」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「子育てが困難なこと」の割合が 32.9%、「出生率が低下していること」の割合が 30.4%となっています。



【他市比較】

単位：％

カテゴリ	芦屋市割合	名古屋市割合	新潟市割合
全 体	100.0		100.0
学歴社会であること	11.0		20.1
男女差別があること	4.8		5.7
豊かな人と貧しい人の差が大きいこと	24.4		44.2
出生率が低下していること	30.4		25.9
環境汚染が進んでいること	22.9		36.5
若者の就職難であること	25.4		49.2
ニートやフリーターが多くなっていること	23.3		36.8
学校以外でいろいろな体験をする機会が少ないこと	12.3		12.6
治安が悪くなってきていること	14.9		21.0
年金などの社会保障制度のこと	50.4		-
子育てが困難なこと	32.9		-
その他	9.2		12.1
無回答	1.9		1.2

※新潟市には年金などの社会保障制度のこと、子育てが困難なことという設問はありませんでした。

【自立度別】

自立度別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	有効回答数（件）	学歴社会であること	男女差別があること	豊かな人と貧しい人の差が大きいこと	出生率が低下していること	環境汚染が進んでいること	若者の就職難であること
自立していると思う	707	8.8	3.8	22.1	34.7	21.6	19.0
自立していると思わない	732	12.3	6.1	26.4	29.5	24.3	31.8
わからない	335	12.8	4.2	25.7	23.3	22.1	25.1

区分	ニートやフリーターが多くなっていること	学校以外でいろいろな体験をする機会が少ないこと	治安が悪くなってきたこと	年金などの社会保障制度のこと	子育てが困難なこと	その他	無回答
自立していると思う	23.5	11.3	15.4	53.5	39.7	9.2	1.7
自立していると思わない	22.1	12.4	13.0	47.8	25.8	10.0	1.8
わからない	26.0	13.7	17.6	50.1	34.0	7.8	2.1

【外出の程度別】（参考）

単位：％

区分	有効回答数（件）	学歴社会であること	男女差別があること	豊かな人と負しい人の差が大きいこと	出生率が低下していること	環境汚染が進んでいること	若者の就職難であること
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	11	9.1	18.2	45.5	—	9.1	27.3
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	3	—	—	—	—	—	—
自室から出るが、家からは出ない	4	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	—
自室からほとんど出ない	1	—	100.0	100.0	—	—	—

区分	ニートやフリーターが多くなっていること	学校以外でいろいろな体験をする機会が少ないこと	治安が悪くなってきたこと	年金などの社会保障制度のこと	子育てが困難なこと	その他	無回答
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	27.3	—	27.3	72.7	18.2	27.3	—
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	33.3	—	33.3	33.3	—	—	66.7
自室から出るが、家からは出ない	—	50.0	25.0	—	—	25.0	—
自室からほとんど出ない	—	—	—	—	100.0	—	—

参考調査の概要 1

- 1 自治体名及び調査名：名古屋市 若者の意識・生活実態調査
- 2 調査の目的：平成 26 年度に策定予定のなごや子ども条例第 20 条の規定による「子どもに関する総合計画」の基礎資料とするため若者の意識・生活実態・ニーズ等を調査する。
- 3 調査対象：名古屋市内に在住する平成 25 年 4 月 1 日現在 18 歳～39 歳までの年齢に該当する者を住民基本台帳から無作為抽出
- 4 調査期間：平成 25 年 11 月 1 日から平成 25 年 11 月 22 日
- 5 調査方法：郵送による配布・回収
- 6 回収状況：

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
一般市民	10,000 通	2,191 通	2,191 通	21.9%

参考調査の概要 2

- 1 自治体名及び調査名：新潟市 若者の意識に関する調査
- 2 調査の目的：本市の若者の意識と現状を把握し、自立支援等にかかる施策検討の参考とするため、本調査を実施する。
- 3 調査対象：平成 21 年 6 月 30 日現在の住民基本台帳に登録されている 15 歳以上 30 歳未満の市民
- 4 調査期間：平成 21 年 7 月 27 日～8 月 7 日
- 5 調査方法：郵送法（調査票の配布、回収とも）
- 6 回収状況：

	母集団数	構成比% (母集団)	標本数	有効回答数	回収率%
市全体	128,592	100.0	2,500	1,167	46.7